

A large, vibrant, abstract splash of paint in various colors including red, orange, yellow, green, blue, and purple, originating from the bottom left and spreading upwards and to the right. The background is white with some light gray geometric shapes.

福岡工業大学

福岡工業大学短期大学部

大学案内 2026

FUKUOKA
INSTITUTE OF
TECHNOLOGY

未来は私たちがつくる

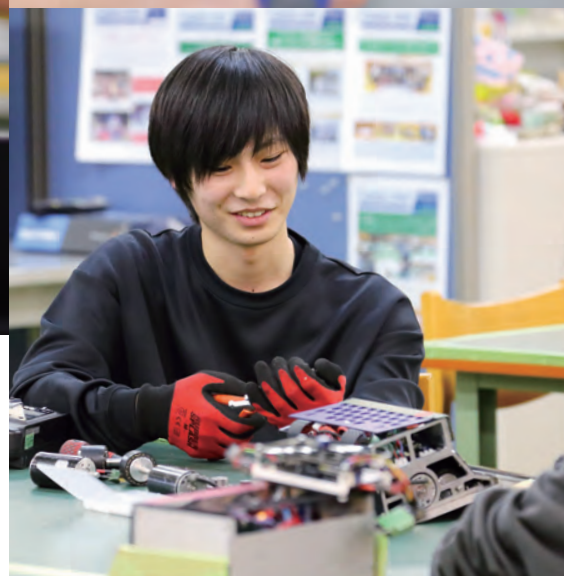
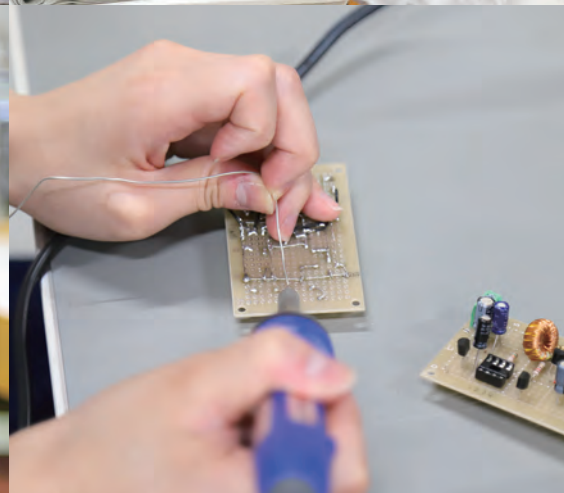
Start Innovation!



夢中になれることや、
挑戦したいこと。
あなたの好き、輝ける場所が
きっと見つかる。



Manufacturing Project



学生たちが自由に活動できる モノづくりプロジェクト

1年間を通してPDCAサイクルに沿った主体的なモノづくり活動を行っています。

詳細は
こちら



Club and Circle

体育系・文化系の多彩な活動 クラブ・サークル

多彩なクラブやサークルがあり、学生生活をより豊かにする活動が盛んです。

詳細は
こちら



Student-focused Experiences



FIT女子会

学生主体で大学の魅力を発信 FIT隊

学生自らが企画運営を行い、大学入試広報課と連携して広報活動やイベントのスタッフとしてさまざまな活動に取り組んでいます。

詳細は
こちら



学生の視点で授業をよりよく FIT-join

本学の教員・職員・学生の三位一体で授業を改善・向上しようとする取り組み、およびそれに関わる活動に取り組んでいます。

詳細は
こちら



FIT-join

04

数字でみる福岡工業大学

福岡工業大学には、多くの学生が「好き」を伸ばし、夢を育む環境があります。

大学HPはこちら



学部・大学院

学生数 **4,331** 名

理系 **3,618** 名
文系 **713** 名

学部学科数 **3** 学部 **9** 学科
理系 **2** 学部 **8** 学科
文系 **1** 学部 **1** 学科

(大学院：2研究科11専攻)

短期大学部

学生数 **315** 名

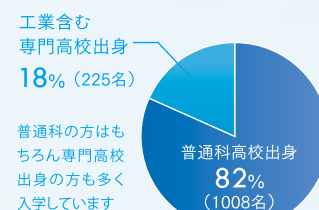
学科コース数 **1** 学科 **2** コース

出身高校の割合

普通科高校出身
工業含む
専門高校出身

8:2

※2024年度入学者



採用人数 **663** 名

合格者 **8** 名に **1** 名が
奨学生に採用

※入試の成績に応じて授業料を免除する奨学制度

クラブ・
サークル **59** 団体

(FIT女子会や
FIT隊のような
学生団体も含む)

海外協定校数
(2024年度)

42 校



- ハワイ大学マノア校(アメリカ)
- ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)
- ハノイ工科大学(ベトナム) など



就職率 **99.9%**

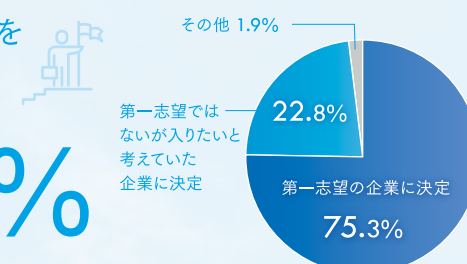
実就職率 **98.1%**

(2025年3月卒業生)

志望企業への就職を
決定した学生

98.1%

(2025年3月卒業生)



大学の人材育成力ランキング
総合ランキング

九州私大 **1** 位

※日経キャリアマガジン特別編集『価値ある大学 就職力ランキング2025-2026』日経HR

取り組み別ランキング
就職支援体制が充実している
大学ランキング

全国 **1** 位

就職に力を入れている大学

※大学通信『大学探しランキングブック2025』

九州私大 **1** 位

福工大に進学した理由 ※「学びたい学問があったから」を除く

- 1** 位 就職実績が魅力的だったから
- 2** 位 自分が成長できそうな気がしたから
- 3** 位 施設・設備が充実していたから

入学して気づいた福工大のよさ

- 1** 位 キャンパスがキレイ
- 2** 位 教職員のサポートが手厚い
- 3** 位 大学の雰囲気が明るい・楽しい

※本学独自
アンケートより
算出

学生の未来を
明るく照らす

F-Light

フライト

福岡工業大学には「専門力」と「教養力」を核とした、VUCA(予測不可能な)時代を切り拓く「実践型人材」へと成長できる体系的な教育プログラムがあります。

学生が満足できる進路を実現

大手企業への
就職

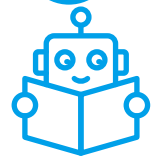
志望企業への
就職

多様なキャリアを
実現

成長し続け、未来を切り拓く実践型人材

01

自己成長力



ライフデザイン力・
メタ認知・実現力・
主体性

キャリアデザインプログラム

■ キャリア・デザイン ■ コミュニケーション・デザイン
■ インターンシップ

アドバンストキャリアプログラム

■ 半導体エキスパート育成プログラム
■ トップアップ講座 ■ モノセンプロジェクト

キャリアサポートプログラム

■ 学内合同企業説明会
■ 業界研究フェア

自己調整学習プログラム

■ 自己成長と学び ■ FIT-AIM

02

情報活用力



デジタル力・発信力

デジタル力育成プログラム

■ 数理・データサイエンス・AI教育プログラム
■ クラウドAIアプリ開発プロジェクト
■ Future Vision 講座
(Python基礎とデータ処理入門)・
Future Vision 実践(SDGs探究)

情報発信力育成プログラム

■ FIT Talks ■ FIT Writes ■ Let's Chat @ GSL

FIT-BYODシステム

■ my-FIT ■ ソフトウェアライセンス for Students
■ クラウド for Students

03

課題解決力



グローバルマインド・
未来構想力・協
働性・多様性

FIT-Techプログラム(6年一貫教育)

グローバルマインド育成プログラム

■ FIT-Global PBL ■ 海外インターンシップ
■ 各種海外派遣/留学プログラム ■ English Café

課題解決力育成プログラム

■ FIT-SDGs プロジェクト
■ 課題解決型地域創生プロジェクト
■ 課題解決型インターンシップ

未来創造プログラム

■ アントレプレナーシップ育成プログラム
■ Global Challenge Program(GCP)

Pick up
Program

01

自己成長力

キャリア・デザイン

自分自身や社会について理解を深め、その関係性を考えながら、変化の激しい時代を生き抜くためのキャリアをデザインします。また、活躍する企業人や先輩を招き、自身のキャリアの可能性を具体的に考え、働く意味や職業観、起業家精神について洞察を深めます。

半導体エキスパート
育成プログラム

世界最大の半導体生産シェアを占める台湾において唯一「半導体学部」をもつ半導体教育の最先端『明新科技大学』と協定し、日本初の「4年次の単位交換型」による教育プログラムが開始します。



Pick up
Program

02

情報活用力

数理・データサイエンス・
AI教育プログラム

全学共通科目として「AIデータサイエンス基礎」を開講し、工学部・情報工学部はそれぞれ応用基礎教育プログラムも展開。文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」に認定されました。

ソフトウェアライセンス
for Students

Microsoft、MATLAB、Mathematica、Adobeなどの最新ソフトウェア群を無料で各自のPCにインストールし、情報技術、数理・データサイエンスに係る教育・研究及び資格取得などに活用することができます。



短期大学部では、短期大学として全国初となる「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(応用基礎レベル)」での認定を獲得しています。▶P.52

Pick up
Program

03

課題解決力

Global Challenge
Program (GCP)

学科横断コミュニティでのピア・ラーニング(協働学習)やハイブリッド留学(オンライン・実海外派遣)の学習体験を積み重ねることで、グローバルな環境で求められる国際適応力を涵養します。▶P.19

FIT-SDGs プロジェクト

学部学年を超え「SDGsと防災」をテーマに知識探究型プログラムを実施。SDGsの観点から、災害について地域が抱える課題、防災・減災について考えコミュニケーション能力や課題解決能力、リーダーシップも身につけます。



質の高い就職を実現した先輩たち

詳細はこちら



企業規模や携わりたい事業・職種など学生一人ひとりにマッチした就職は、学生満足度と質の高い就職につながっています。
採用した本学の学生に対して、各企業の人事担当者からは「行動力」や「対人力」が優れていると高く評価されています。

内定先 株式会社 福岡銀行



1年次の時から
就職指導があったので
不安なく準備ができた

社会環境学部 社会環境学科 4年
篠田 有里 さん 福岡県／福岡中央高等学校 出身

内定先 九州電力 株式会社



多くの選択肢の中から
満足いく内定先に決まり
質の高い就職を実感

工学部 電子情報工学科 4年
田代 駿太 さん 福岡県／宗像高等学校 出身

内定先 日本製鉄 株式会社



地元企業や産業界との
連携活動が多く
実社会での経験を積めた

社会環境学部 社会環境学科 4年
讃井 良太 さん 福岡県／東福岡高等学校 出身

内定先 TOTO 株式会社



知見と技術を活かして
海外でも評価される
商品開発を目指す

大学院 工学研究科 情報システム工学専攻 2年
大迫 蒼 さん 宮崎県／宮崎北高等学校 出身

内定先 株式会社 安川電機



学び続ける意欲を持って
地元九州でのモノづくりと
人に喜ばれる仕事をしたい

情報工学部 情報システム工学科 4年
松田 佳己 さん 福岡県／中間高等学校 出身

内定先 株式会社 ゼンリン



学んできた知識や研究内容を
活かしてDX推進の観点から
社会に貢献したい

情報工学部 システムマネジメント学科 4年
黒田 理湖 さん 福岡県／三池高等学校 出身

内定先 トヨタ自動車九州 株式会社



自動車の自動化で
社会と人々の生活を支え
品質向上にも貢献したい

工学部 電気工学科 4年
松尾 祐斗 さん 福岡県／小倉東高等学校 出身

内定先 京セラ 株式会社



余裕を持って進められたのは
早いうちから就活に
集中できた環境のおかげ

工学部 生命環境化学科 4年
松下 晴知 さん 福岡県／小倉西高等学校 出身

内定先 富士通 株式会社



大学で得た挑戦心と
自己成長の機会が
キャリア形成の基盤に

大学院 工学研究科 情報工学専攻 2年
戸田 智稀 さん 福岡県／北九州高等学校 出身

内定先 富士ソフト 株式会社



プログラミング技術を活かして
システムの開発や
保守を行っていきたい

情報工学部 情報工学科 4年
後藤 爽馬 さん 福岡県／朝倉東高等学校 出身

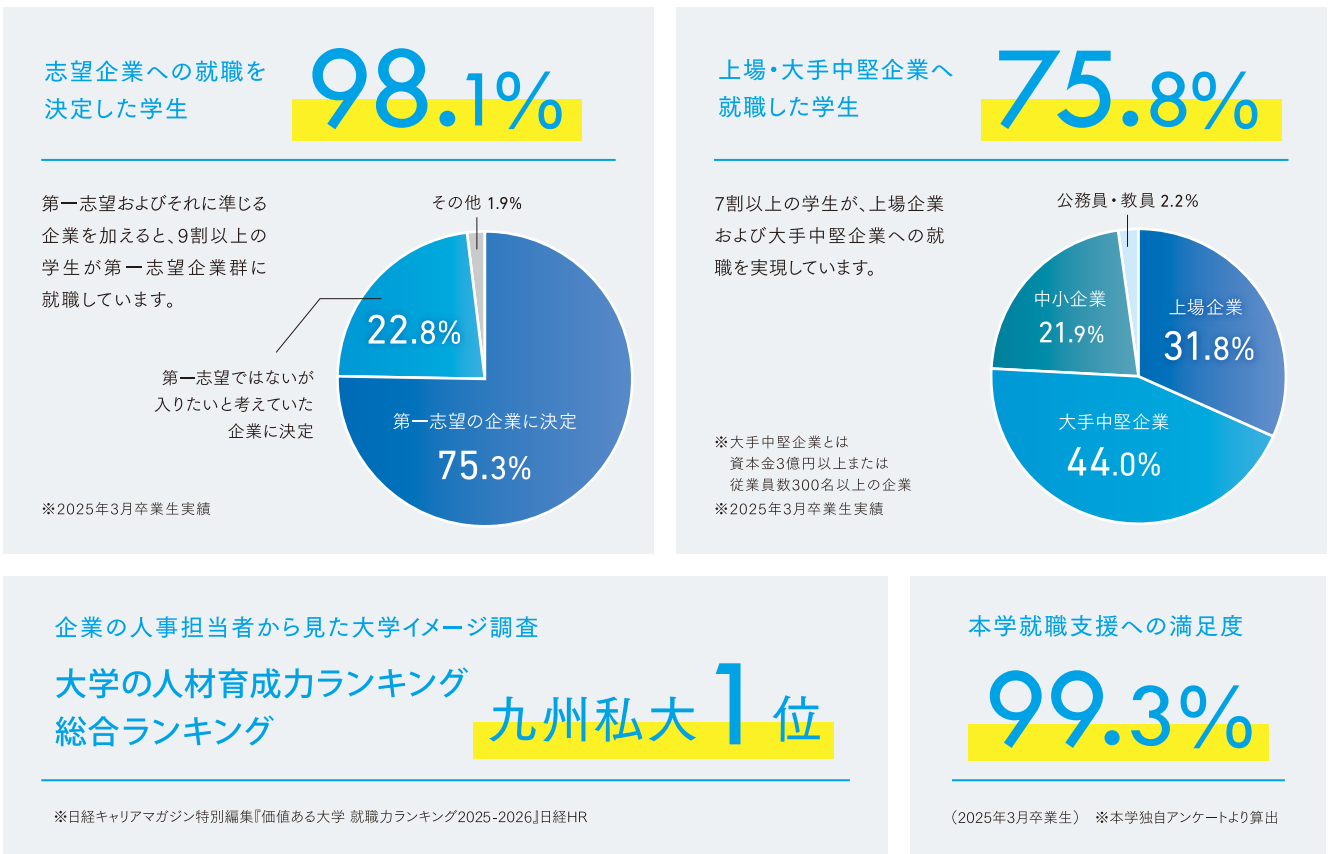
全国トップクラスの就職実績！
福工大のキャリア支援「全力career」について動画で見る



数字でみる就職実績



学生の就職満足度を測る指標として「第一志望企業群への就職」を定めています。
就職率だけではみえない学生一人ひとりの満足度の高さは、就職実績や外部評価ランキングとして数字に表れています。



「有名企業400社」就職実績					就職決定者数の多さは国公立大学に並びます。				
「有名企業400社」のうち、九州の企業	●九州電力	●九州旅客鉄道	●福岡銀行	●安川電機	●アクセンチュア	●アルファシステムズ	●アルプスアルパイン	●伊藤園	●インテック
	●SMC	●NECソリューションイノベータ	●NTTドコモ	●荏原製作所	●大塚商会	●関西電力	●キャンノンシステムアンドサポート	●京セラ	●シーエーシー
	●資生堂	●スズキ	●住友生命保険	●セキスイハイムグループ	●積水ハウス	●総合警備保障	●損害保険ジャパン	●大王製紙	●大和ハウス工業
	●東京電力ホールディングス	●トクヤマ	●トランスコスモス	●ニコン	●西日本電信電話(NTT西日本)	●西日本旅客鉄道	●日産自動車	●日清食品	●日本コムシス
	●日本製鉄	●日本通運	●日本放送協会(NHK)	●日本郵便	●パナソニックホールディングス	●富士ソフト	●富士通	●富士フイルムビジネスソリューション	●マツダ
					●三菱自動車工業	●三菱電機	●ミネベアミツミ	●明電舎	●山崎製パン
					●ヤマト運輸	●ゆうちょ銀行	そのほか、上場企業およびそれに準じる大手中堅企業への就職実績多数。		

※「有名企業400社」：大学通信社が日経平均株価指数の採用銘柄や会社規模、知名度、大学生の人気企業ランキングなどを参考に選定。※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。※2021～2023年度実績



過去3年間の学部別就職実績(一部抜粋)

※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。

…………… 九州の上場・大手中堅企業				
工学部	●九州電力	●九州旅客鉄道	●九電工	●Japan Advanced Semiconductor Manufacturing
	●ゼンリン	●トヨタ自動車九州	●平田機工	●三井ハイテック
情報工学部	●アブライド	●鹿児島銀行	●九州電力	●QTnet
	●九電工	●熊本銀行	●佐賀銀行	●西部電機
社会環境学部	●西日本シティ銀行	●福岡銀行	●三井ハイテック	●安川電機
	●ヤマエグループホールディングス	●アイネット	●アマノ	●アルファシステムズ
大学院	●九州電力	●九州旅客鉄道	●九電工	●Japan Advanced Semiconductor Manufacturing
	●ゼンリン	●トヨタ自動車九州	●平田機工	●三井ハイテック
短期大学部	●アブライド	●鹿児島銀行	●九州電力	●QTnet
	●九電工	●熊本銀行	●佐賀銀行	●西部電機
就職率	98.7%	(2025年3月修士課程修了生)		
	全修了者数 …… 84名	就職希望者数 …… 78名		
就職率	98.7%	(2025年3月修士課程修了生)		
	全修了者数 …… 84名	就職希望者数 …… 78名		
就職率	98.7%	(2025年3月修士課程修了生)		
	全修了者数 …… 84名	就職希望者数 …… 78名		

就職支援の取り組み

学生の就職満足度が高まることを目指し、徹底した就職支援を行っています。

学生一人ひとりの志望や目標、能力や適性、強みなどを把握し、個別に手厚くサポートしています。

詳細はこちら



就職支援体制が充実している大学ランキング

全国1位

※日経キャリアマガジン特別編集
『価値ある大学 就職力ランキング
2025-2026』日経HR

就職に力を入れている大学

九州私大1位

※大学通信
『大学探しランキングブック
2025』

特長的な8つの取り組み

01 学内合同企業説明会

西日本最大級。学生と企業の接点を増やすため、毎年、700社を超える企業に参加いただいています。



02 学科専属の職員が対応

各学科専属の職員が学生の強みや個性を見極めながら手厚くサポートしています。



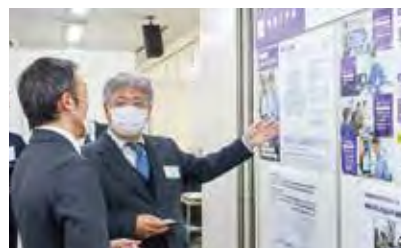
03 トップアップ講座

上場・大手企業への就職を目指す学生のための講座など、さまざまな就職対策講座を実施しています。



04 企業交流会の開催

全国の上場企業や大手企業約50社を対象に企業交流会を実施し、親交を深めています。



05 ご父母等向けガイダンス

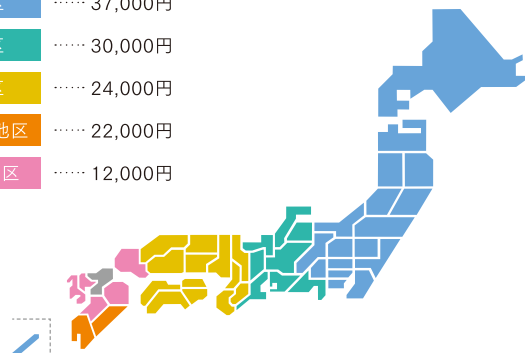
学生・教職員・ご父母等が三位一体で学生の就職活動に取り組めるようご父母等に向けたガイダンスを行い、変化する就職事情や採用動向など最新の情報をお伝えしています。



06 就職活動の旅費を支援

県外での就職活動にかかる交通費の補助が受けられます。関東以北では1回最大37,000円の補助を3回まで受けることができます。

青地区	…… 37,000円
緑地区	…… 30,000円
黄地区	…… 24,000円
オレンジ地区	…… 22,000円
ピンク地区	…… 12,000円



07 関東・関西地区の企業とも関係を構築

関東や関西地区にも企業担当者を配置。年間約500社の企業と接点をもっています。

08 卒業生アンケートの実施

社会で活躍する卒業生を対象にアンケートを実施し、いただいたさまざまな意見を学生の就職支援に活かしています。

その他、日々学内で開催されている単独企業説明会や、キャリアコンサルタントによる対面・オンラインでの面接指導を実施しています。

インターンシップ

インターンシップの「実習」「事前・事後学習」および「成果報告会」を通じて、以下の3つを修得することを目指します。

01

企業や社会の現実の姿を理解する

02

就業意識を醸成する

03

自らの課題を把握し今後のキャリアを考えるとともに、大学生生活における具体的な目標を明確にする

教養力育成科目「仕事理解型インターンシップ」「課題解決型インターンシップ」(2単位)

仕事理解型

期 間
5～10日程度



課題解決型

期 間
3～4週間



自らが希望する業界を選び、インターンシップを行います。実習先に応じて、企業・業界の理解を深めながら、自らの専門分野の知識や技術が実社会でどのように活かされているかを学びます。

企業が実際に抱える課題に取り組み、それらを解決するためのプロセスを実践することで、実社会でも応用可能な汎用的能力を養います。

インターンシップ体験記



情報工学部 情報システム工学科 3年 福田 裕也 さん
福岡県／福岡工業大学附属城東高等学校 出身

実現可能性の高い問題を探り、DXによって解決する。

3年次に約3週間、篠栗町役場のインターンシップに参加しました。まず役場のすべての課をまわり、課で抱えている問題や実現できていない問題がないか、200名いる職員のうち半数以上にヒアリングを実施。そのうち、DXによって解決が実現可能なものとして、観光客数についての問題に着目しました。篠栗町まちづくり課や産業観光課と連携して、「観光地スタンプラリー」「篠栗ポイント制度」「公式LINEの変更」の3つの施策によって篠栗の魅力を伝えることで、観光客の増加を見込めるようにしました。

インターンシップ期間という限られた時間の中で、観光地スタンプラリーはサイト構築、篠栗ポイント制度は企画提案とプレゼン、公式LINEは完全構築とマニュアルの作成まで行うことができ、最善を尽くせたと思います。反省点もありますが、課題の見つけ方やDXによる解決策を知ることができた良い機会になりました。また、職員の方と接することでビジネスマナーなど、社会で必要なスキルも身につけられたと思います。

課外活動におけるインターンシップ等

課外活動として自主的に取り組むオープン・カンパニーやインターンシップ等です。インターンシップ等参加者を優先的に採用選考する企業などに対応するため、就職課が窓口となり、学生の相談に応えています。



ワンランク上の就職を実現する

大学院進学



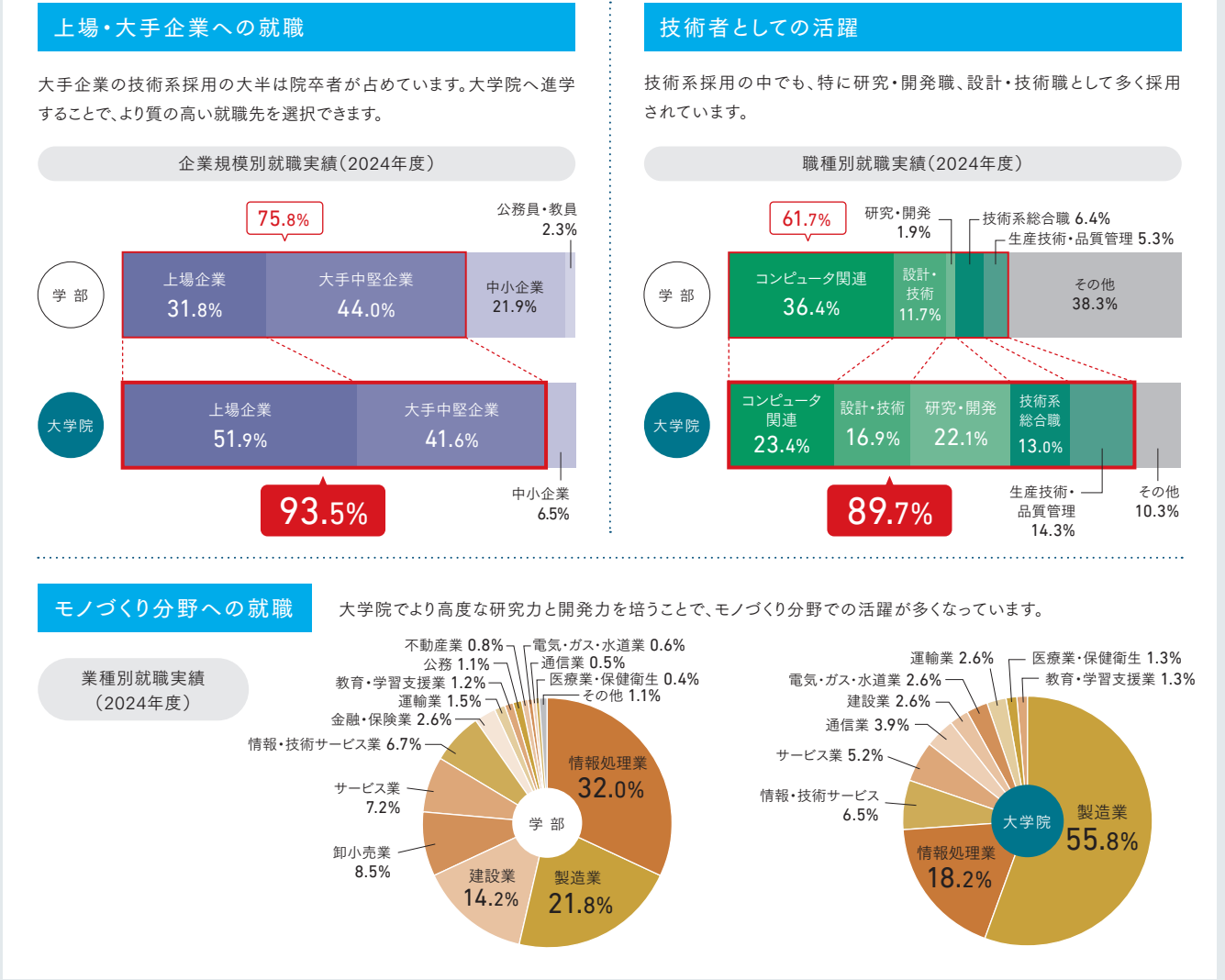
学部4年間で培った「実践型人材」を基にして、さらに大学院への進学により
高度の研究力・専門性と開発力を有する技術者として、大手企業などでの活躍の幅が広がります。

専攻一覧

本学では、3学部9学科すべてに対応する大学院2研究科9専攻を擁しています。

		学士課程			修士課程		博士後期課程		
大学	工学部	●電子情報工学科 ●生命環境化学科	●知能機械工学科 ●電気工学科	➡	大学院	工学研究科	●電子情報工学専攻 ●生命環境化学専攻 ●情報工学専攻 ●情報通信工学専攻	●知能機械工学専攻 ●電気工学専攻 ●情報システム工学専攻 ●システムマネジメント専攻	●物質生産システム工学専攻 ●知能情報システム工学専攻
	情報工学部	●情報工学科 ●情報通信工学科	●情報システム工学科 ●情報マネジメント学科	➡					
	社会環境学部	●社会環境学科		➡		社会環境学研究科	●社会環境学専攻		

比較で読み解く 就職に有利な大学院進学



技術者としての素養を磨く・積む・高める 大学院での研究活動

大学院では、学部で取り組んだ卒業研究をさらに高度かつ実践的に発展させた特別研究を行います。特に工学系学部の大学院進学率は高く、全国平均37.1%、国公立大では6割が進学します。修士課程修了後は、技術者として就職する他にも、博士後期課程へ進学して研究者としてのキャリアを積むことができます。

豊富な学会発表の実績

修士課程の学生は、修了までに国内外で平均3.5回の学会発表を行い、研究者としての素養を身につけます。また、学会表彰は毎年約20件にのぼり、高い実績を上げています。

ジュニア研究者としての研鑽

産官学の共同研究に指導教員とともに大学院生も従事しています。また、科学研究費助成事業の研究協力者として先端の研究分野での経験を積み、研究開発能力とプロジェクトリーダーとしての素養を養います。

CHECK! 内部進学を後押しするさまざまな支援について

6年一貫教育「FIT-Tech(Top Engineer Challenge)プログラム」

学部(学士課程)4年間と大学院(修士課程)2年間の6年間を一貫して学べるプログラムです。学部2年次後期から研究体験として、研究室訪問やゼミ、卒業研究発表会の聴講などに参加します。すべての学科で3年次後期までに研究室に早期配属され、早期からの研究活動と、大学院での専攻を超えた分野横断のコースワークに取り組みます。大学入学後1年次に一定の学業成績を収め、研究活動への意欲を有するすべての学生にチャンスがあります。6年一貫教育の利点を生かし、卒業研究と特別研究を通じた3.5年間の研究活動を通じて、研究力と実践力を養成します。

学部 1年次	学部 2年次	学部 3年次	学部 4年次	修士課程 1年次	修士課程 2年次
3.5年間の研究活動					
●研究体験活動 研究室訪問、卒業研究発表会の聴講、学会などに参加		●研究室早期配属		●「卒業研究」 ●大学院科目の先行履修 ●TOEIC受験対策 ●実践インターンシップ参加	
プログラム生募集		●「特別研究」 ●分野横断の研究指導体制			

低く抑えた学費と充実したサポート

- 内部進学者は入学金免除、相対的に低額な授業料。さらに約60名を対象とした学業特別奨学金を用意
- 第一種奨学金(日本学生支援機構)受給者の3分の1が毎年返還免除(全額・半額)に採用
- 学会旅費補助により国内外での学会参加費用をほぼ全額補助。学生の活発な学会発表を実現
- TA(ティーチング・アシスタント)制度で学部生の授業運営サポートによる手当支給

未来の可能性を無限に広げる

キャリアを支える「教育」と「環境」

The Education and Facilities to Support Your Career at FIT

01

工科系単科大学だからこそ

充実した研究施設

最新の機器・設備で、最先端の学びを。

総合研究機構

最高学府であると同時に「最先端の学術研究拠点」としての役割も担う本学において、総合研究機構は3つの研究所で行われる個々の研究や大型プロジェクトを総合的に推進し、その成果を地域社会や産業界に広く還元しています。

エレクトロニクス
研究所

「計測センター」など5つの高精度な施設を備える。電子工学、生産工学およびそれらに関連する幅広い分野の研究に取り組む。

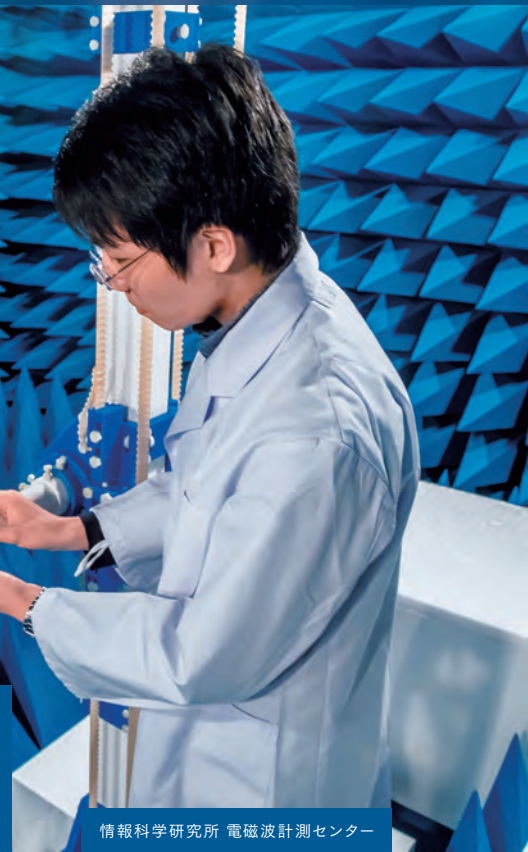
情報科学研究所

AIをはじめとする知能情報処理や知能ロボットの研究など、情報科学分野における研究を進める。

環境科学研究所

環境にかかわる学際的な研究拠点。豪雨災害、PM2.5、水銀といった広域的かつ複合的な環境問題の解決を目指す。

詳細はこちら



情報科学研究所 電磁波計測センター



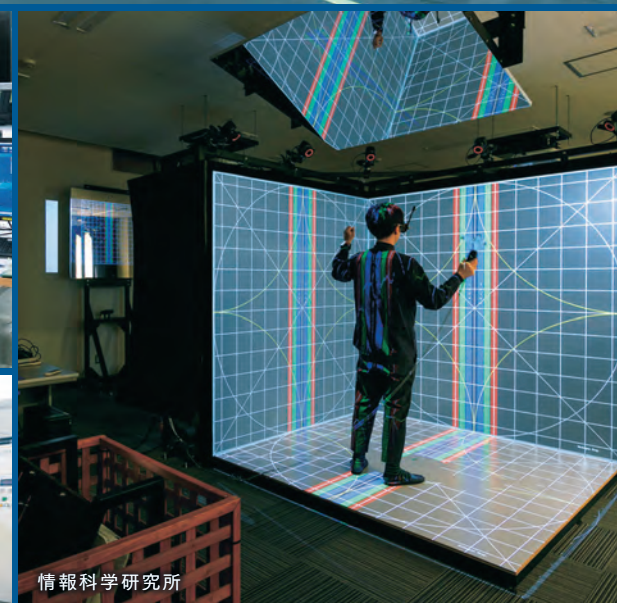
研究実験設備 インキュベーションスタジオ2



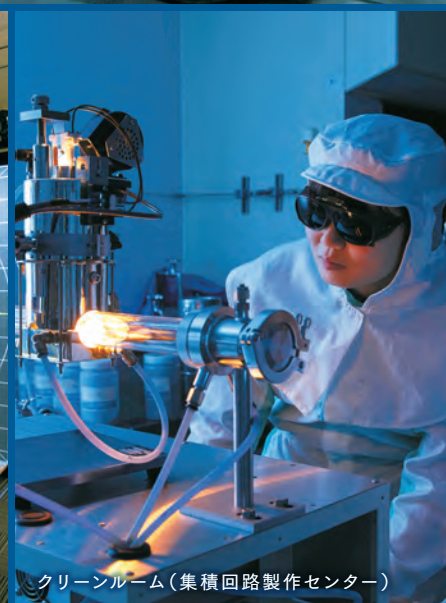
エレクトロニクス研究所 計測センター



高電圧実験棟



情報科学研究所



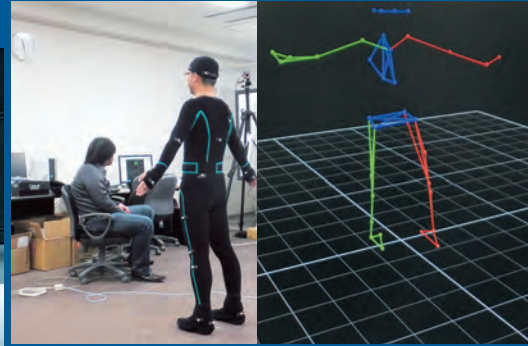
クリーンルーム(集積回路製作センター)



エレクトロニクス研究所 計測センター



環境科学研究所 環境・防災・まちづくり研究センター



生命DNA操作室



インキュベーションスタジオ1



先進技術地域連携センター

FITの研究とSDGs

持続可能でよりよい世界を目指す国際目標(SDGs:Sustainable Development Goals)の達成を目指す多彩な研究を紹介しています。



詳細はこちら



グローバル教育

国際社会で通用する

Change Makerを育む。

詳細はこちら



GLOBAL EDUCATION at FIT

Global Challenge Program(GCP)

国際適応力を体系的に培うことで、グローバル人材としてのキャリアビジョンの実現を目指すグローバル人材育成プログラムです。1年次はプログラム参加者全員に国際適応力の基礎を強化する特別支援を実施します。2年次前期に選抜を行い、選抜者は4年間一貫の特別支援を受けることができます。

POINT 01 学科横断の協働学習
(ピア・ラーニング)

学科横断のコミュニティでディスカッションを行い、仲間と絆を深めながら課題解決を目指します。

POINT 02 海外研修
(オンライン・実海外派遣)

選抜者へは2年次の海外研修の研修費用を全額支援し、3年次の海外インターンシップへの補助制度も適用されます。

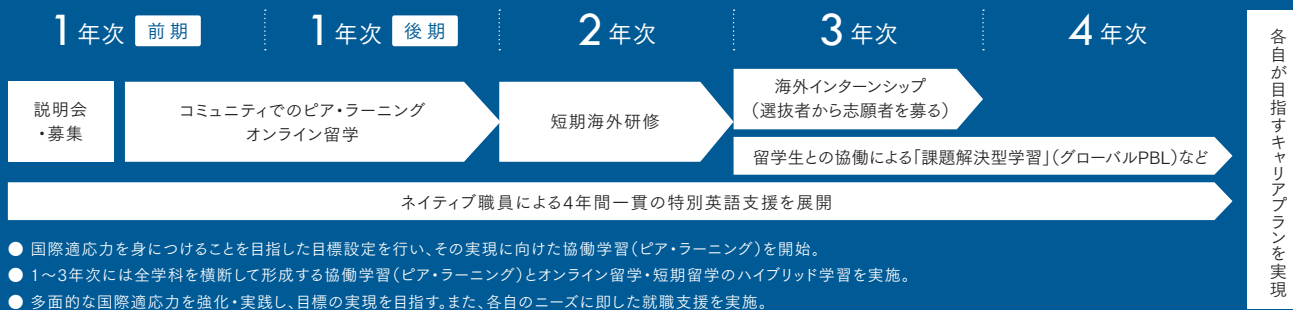
POINT 03 体系的に英語力を強化する
多彩な英語学習支援

ネイティブ職員による定期的なレッスンのほか、グローバルに活躍するプロフェッショナルとの交流の場を設けており、目的意識をもって自己の学びを深めることができます。

目指す目標の例

- 英語が話せるようになって社会人1年目を迎えたい。
- グローバル企業で働きたい。
- グローバルエンジニアとして活躍したい。
- 大学院に進学して国際学会に備える力を身につけたい。
- 多様な人々と英語で仕事をしたい。

4年間一貫プログラム「Global Challenge Program」の流れ



そのほかの国際プログラム

3つの学習スタイルから自分に必要なものを組み合わせていきます。日本語で参加できる異文化理解のプログラムもあります。

学内で
学ぶオンラインで
学ぶ海外で
学ぶプログラムの
詳細はこちら

海外の大学と「課題解決型学習」を全学科で展開

課題解決を目指し海外の学生と協働で取り組む「課題解決型学習」(グローバルPBL)。言葉や文化の壁を越えひとつのゴールに向かっていく過程は貴重な経験になります。

過去の実績

- ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)
- キングモンクット工科大学ラカバン校(タイ)
- ハノイ工科大学(ベトナム)
- マラ工科大学(マレーシア)



海外英語研修 カナダ 4週間

夏休み期間にカナダ最大の都市トロントの協定校(センテニアル・カレッジ)で英語研修を行います。5段階のレベルに分かれ、一人ひとりに合ったレベルでの学習が可能。世界中から集まる留学生とクラスメートになり、文化の多様性を体感できます。

POINT

- 全行程ホームステイ
- 奨学金補助あり
- 正課授業の一環として単位付与



タイ短期派遣研修 2週間

タイの協定校(キングモンクット工科大学ラカバン校: KMITL)との協働プログラムです。KMITL学生とピアになりタイ日系グローバル企業でのインターンシップを行います。

POINT

- 英語を使用してワークショップ、ディスカッション、プレゼンテーションを実施
- KMITL教員による特別講義
- 世界遺産視察 ●異文化体験・理解

長期派遣留学

本学と国際交流協定を締結した海外協定校にて、交換留学生として半年間～1年間学ぶことが出来ます。(過去の派遣実績: 中国・韓国・台湾・タイ・米国)

POINT

- 英語または現地の言語にて科目を受講
- 授業料免除



国際交流拠点 GSL

GSL(Global Student Lounge)では、留学生との交流や言語学習支援、ネイティブ職員による無料レッスンなどさまざまなサポートを受けることができます。GSL学生メンバーが企画する国際交流イベントも開催しており、学内で英語に触れられる環境が整っています。

GSLの詳細はこちら



教養教育

予測困難な時代を見据え「実践型の人材」を育成する。

「教養力」の涵養を担う専任教員組織として、教養力育成センターを設置しています。



教養力育成センターおよび
カリキュラム改定についてはこちら



教養力育成科目の
詳細はこちら



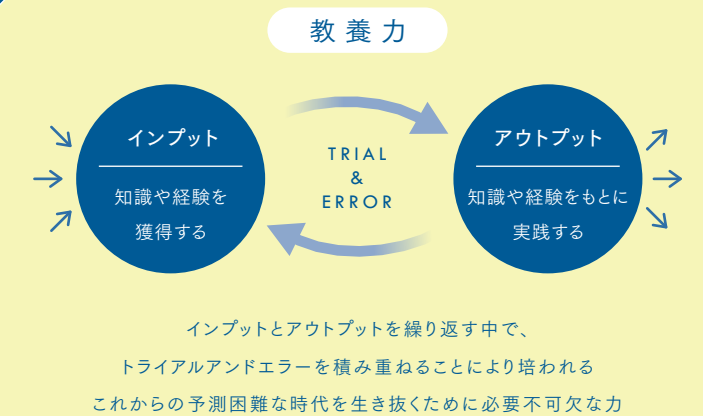
授業紹介の
動画はこちら



「教養」と「教養力」

学問的な知識や文化・芸術などから修得する幅広い知識、さまざまな経験からの学び、それらを宿す健全な心身。教養力育成センターでは、それらを包括的に捉え大学教育における「教養」としています。みなさんが将来、専門知識以外の要素を求められたり、マニュアル通りでは答えを出せなかったりといった課題に直面した際、その解決において大きな助けになるものです。

「教養力」とは、大学で修得する知識や学生生活から体得する経験を獲得すること（インプット）と、それを応用したり発想のもとにしたりして実践すること（アウトプット）を繰り返す中で、トライアルアンドエラーを積み重ねることにより培われる力です。この「教養力」は、これからの予測困難な時代を生き抜くために必要不可欠な力であると考えています。



「教養力」を支える“4つの力”を身につける授業

教養力育成センターでは、大きく“4つの力”「対応力(当事者意識)」「コミュニケーション力」「課題解決力」「スタディ・スキル」が「教養力」を支えると定義しています。教養力育成科目*の授業では、教科の学修とともに“4つの力”を身につけるため、さまざまなトライアルアンドエラーの体験を実践しています。

*幅広い学問分野の基本的な教育と「教養力」の涵養を目的とする科目群。
一般的には大学における教養科目として位置付けられる。

「教養力」を支える“4つの力”

対応力(当事者意識)

他者と目標を共有し、その達成のために力を合わせたり、主体的に担うべき役割を果たしたりできる力。

コミュニケーション力

双方向で意思を伝え合い、信頼を構築したり、互いに理解を深め合ったりできる力。

課題解決力

自ら課題に気づき、その解決のためにどのようなことをすべきかを理解して行動する力。

スタディ・スキル

大学におけるより高度かつ専門的な学修に対応するためのスキルや姿勢。

学びの過程

4年間+αで考える学修・研究活動

The Learning Process



学部4年間と大学院(修士課程)2年間をつなぐ6年一貫教育

「FIT-Tech(Top Engineer Challenge)プログラム」

詳しくは P.16

「学習支援センター」で自律的な学習をサポート

本学は自律的に考え、行動し、さまざまな分野で創造性を発揮できる実践型人材を育成するために、さまざまな学習支援を行っています。

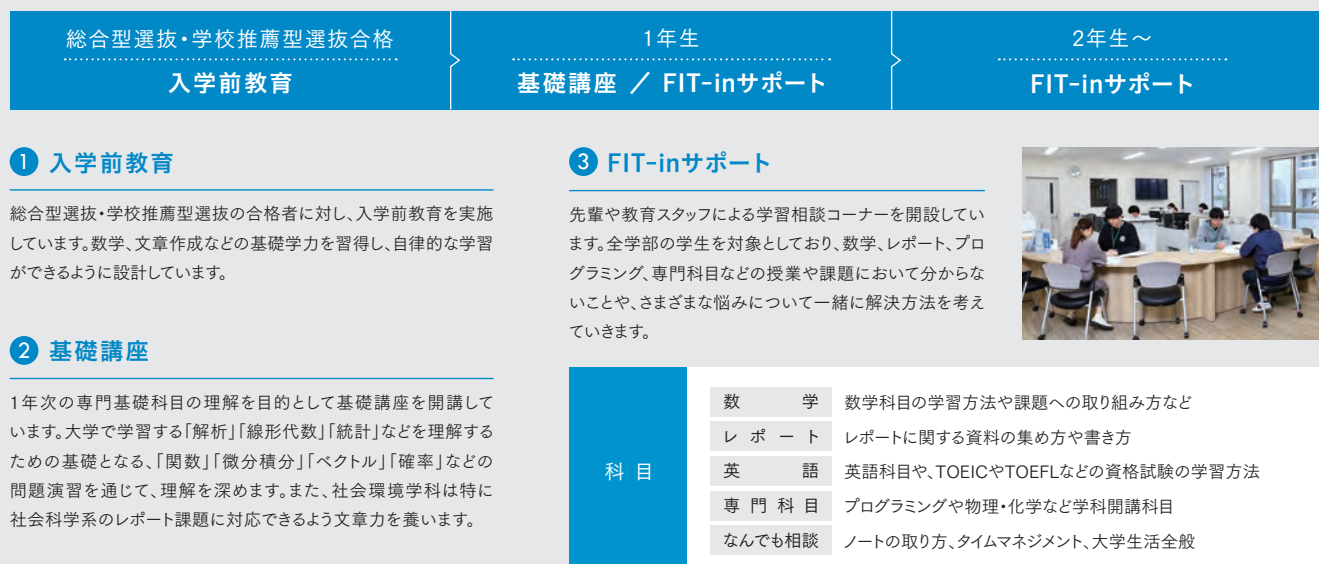
学習支援センター体制

高校の学びと大学の学びのギャップを埋め、スムーズな修学へ移行できるよう自己調整学習をサポートします。2名の教育スタッフと約40人のLA(ラーニングアシスタント)を適切に配置し、個別最適な支援を行っています。

公式HPは
こちら



スケジュールと支援の流れ



学部学科構成

学問分野でみる、つながりでみる

FIT Faculties and Departments

学問分野からみる

●…主として学ぶ ▲…周辺領域の学問として学ぶ ※選択科目を含む

学部・学科		基礎となる 高校の科目	▼ 電子工学	▼ 電気工学	▼ 機械工学	▼ システム・制御工学	▼ 情報工学	▼ 環境工学	▼ 応用化学	▼ 材料工学	▼ 通信工学	▼ 経営工学	▼ バイオテクノロジー	▼ 環境科学	▼ 経営学	▼ 社会科学 ※1
工学部 詳しくは P.27	電子情報工学科	数学・物理	●	▲		●	●			●	▲					
	生命環境化学学科	数学・物理 化学・生物						●	●	●			●	●		
	知能機械工学科	数学・物理			●	●	●			●						
	電気工学科	数学・物理	▲	●		●	●			●						
情報工学部 詳しくは P.37	情報工学科	数学・物理	▲			▲	●				▲					
	情報通信工学科	数学・物理				●	●				●					
	情報システム工学科	数学			▲	●	●				▲					
	情報マネジメント学科 2024年4月開設	数学					●					●			▲	
社会環境学部 詳しくは P.47	社会環境学科	地歴・公民											●	●	●	
短期大学部 詳しくは P.51	情報メディア学科	数学・情報				●									▲	

モノ・コトとのつながりからみる

●…学びと密接 ▲…学びに隣接

▼ 人工知能（AI）	▼ ロボット（ハードウェア）	▼ ロボット（ソフトウェア）	▼ 自動車（ハードウェア）	▼ 自動車（ソフトウェア）	▼ 生産設備	▼ 医療や介護の機器やシステム	▼ 制御理論・制御技術	▼ 資源・エネルギー	▼ 電子材料	▼ 半導体	▼ 新素材	▼ 化粧品・医療品	▼ 食品・サプリメント	▼ アプリケーションソフトウェア	▼ データサイエンス	▼ AR・VR・MR	▼ 無線電力伝送	▼ 情報セキュリティ	▼ 生体情報計測	▼ Webデザイン	▼ ゲーム	▼ 環境政策・企業などの環境方針の コンサルティング	▼ 防災・減災	▼ 地方創生・まちづくり	▼ 教育・免許 ※2
●	▲	▲		●	▲		●	▲	●	●				●	●			▲	▲		▲			●	
	▲		▲		●			●	●	●	●	●	●		▲				▲					●	
▲	●	▲	●	▲	●	●	●	▲		▲				▲	▲	▲								●	
		▲	●	▲	▲		●	●	●	●	▲			▲			▲							●	
●		●		▲		▲				▲				●	●	●		●	▲	●				●	
		●		●	▲		▲			▲				●	▲	●	●	●		▲				●	
▲	▲	●		●	▲	▲	●			▲				●	▲	▲			●	▲	▲			●	
●		▲	▲							▲				●	●	●				▲			●	●	
								●							▲							●	●	●	
●														●	●	●		▲		●	●				

※1 法学、政治・政策学、総合政策学、経済学、社会学 ※2 取得できる教員免許については各学科のページを参照

大学院
詳しくは P.15

工学研究科

●電子情報工学専攻 修士課程
●生命環境化学専攻 修士課程

●知能機械工学専攻 修士課程
●電気工学専攻 修士課程

●情報工学専攻 修士課程
●情報通信工学専攻 修士課程

●情報システム工学専攻 修士課程
●システムマネジメント専攻 修士課程

●物質生産システム工学専攻 博士後期課程
●知能情報システム工学専攻 博士後期課程

社会環境学研究科

●社会環境学専攻 修士課程



電子情報工学科 / 生命環境化学学科
／ 電気工学科
／ 智能機械工学科

[詳細はこちら](#)



工学部

Faculty of Engineering

— 専門教育から学びを比較 —

●…必修科目 ●…選択科目

電子情報工学科 [▶P.29](#)

	1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次
専門基礎科目	●電子情報基礎数学 ●電子情報数学 ●物理概論 ●物理学I	●線形代数I ●微分方程式 ●物理学II ●線形代数II ●初等統計学		
電子情報基礎科目	●電子工学基礎 ●論理回路	●電磁気学I	●制御基礎 ●電子デバイスI ●光エレクトロニクス	●制御工学 ●電子デバイスII ●先端デバイス工学
デバイス系科目				
回路系科目	●電気回路I	●電気回路II ●電子回路I	●電子回路応用	●電気電子回路実習
情報処理系科目	●プログラミング基礎	●プログラミング演習	●情報ネットワーク基礎と演習 ●人工知能基礎と演習 ●デジタル信号処理	●情報ネットワーク基礎と演習 ●人工知能基礎と演習 ●デジタル信号処理 ●応用デジタル信号処理
共通科目	●コンピュータシステムI ●電子情報工学入門 ●物理・電子情報基礎実験	●情報技術資格 ●コンピュータシステムII ●電子情報実験I ●工学概論 ●電子情報実験II	●プレゼンテーション ●技術英語 ●IoT基礎と演習 ●電子情報工学総合 ●創成実験 ●電子情報実験III ●国際工学実習 ●AIデータサイエンス実践	●卒業研究

生命環境化学科 [▶P.31](#)

※2年次後期から生命環境化学コースと食品コースに分かれます。

	1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次
自然科学科目	●基礎数学 ●解析I ●線形代数 ●基礎物理学 ●化学 ●生物学 ●解析II	●応用数学 ●物理学 ●統計解析 ●コンピュータ言語	●物理学実験	
基盤化学科目	●生命環境化学概論	●物理化学I ●物理化学II演習 ●有機化学I ●化学実験	●生命環境化学ゼミナールI ●物理化学III	●生命環境化学ゼミナールII ●無機化学II
物質化学分野			●化学工学I ●固体物質工学 ●高分子化学 ●環境物質工学実験	●化学工学II ●電気化学 ●ナノマテリアル化学
環境・エネルギー分野	●環境科学総論	●環境科学I ●地球科学	●環境科学II	●資源循環工学 ●環境浄化工学 ●地球科学実験
生命科学分野	●生命科学基礎	●生物化学I	●微生物学 ●生命科学実験	●遺伝子工学 ●細胞生物学
食品分野		●食品学ゼミナール ●食品化学	●食品物性学実験 ●栄養化学 ●食品微生物発酵学	●食品環境衛生学 ●栄養生理学 ●生体成分分析実験 ●毒理学 ●健康食品概論
卒業研究				●卒業研究
共通科目		●工学概論	●AIデータサイエンス実践	

智能機械工学科 [▶P.33](#)

	1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次
専門基礎科目	●線形代数I ●数学基礎演習 ●物理基礎演習 ●ものづくり基礎実習	●解析II ●微分方程式 ●物理学II ●確率と統計	●解析III	
機械基礎学		●流体力学I ●材料力学I	●機械力学II ●熱力学II	●流体力学II ●材料力学II ●伝熱工学 ●エネルギー・環境工学
知能機械設計学	●基礎製図I	●知能機械設計I ●CADシステム	●知能機械設計II ●トライボロジー	
知能生産工学	●基礎製図II	●機械材料	●機械工作法II	
知能計測制御工学		●機械工作法I ●デジタルエンジニアリング	●計測工学 ●知能機械制御工学	●ロボット工学 ●人工知能概論
共通科目	●工業技術史	●知能機械基礎実験I ●知能機械制御言語 及び演習	●知能機械基礎実験II ●先端知能機械工学 概論及び実習 ●国際工学実習 ●AIデータサイエンス実践	●知能機械創成実験 ●数値解析
卒業研究				●卒業研究

電気工学科 [▶P.35](#)

	1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次
専門基礎科目	●解析I ●電気基礎数学 ●電気回路I ●電磁気学I ●基礎物質工学	●解析II ●線形代数I ●力学I ●電気回路II ●電磁気学II ●半導体工学	●解析III ●力学II ●解析IV ●熱力学	
電気基礎学		●電気回路III ●電磁気学III ●半導体工学	●電気回路IV ●電気計測	●電気基礎学概論
電気エネルギーシステム工学		●電気エネルギーシステム工学I ●交流電力伝送の基礎	●電気エネルギーシステム工学II ●電気応用	●電気エネルギーシステム工学III ●高圧工学
情報制御工学	●論理表現	●電気工学 フレッシュマン演習	●プログラミング言語 ●システム制御工学I ●メカトロニクスI ●技術者倫理	●システム制御工学II ●ディジタル制御 ●メカトロニクスII ●ロボット工学
電気機器・パワーエレクトロニクス工学	●電気工学概論	●電気機器I ●電子回路I	●電気機器II ●電子回路II ●エンジニアリングデザインI	●パワーエレクトロニクス ●ディジタル回路 ●エンジニアリングデザインII
実験・実習科目			●電気基礎学実験	●電気工学実験I
電験・総合科目		●電験理論	●電験電力 ●電験法規	●電気工学実験II
関連科目		●工学概論	●電験機械 ●電験工学総合	●卒業研究
			●機械工学概論 ●国際工学実習 ●AIデータサイエンス実践	●通信工学概論



#KEYWORD

#半導体・電子デバイス

#電気・電子回路

#ナノテクノロジー

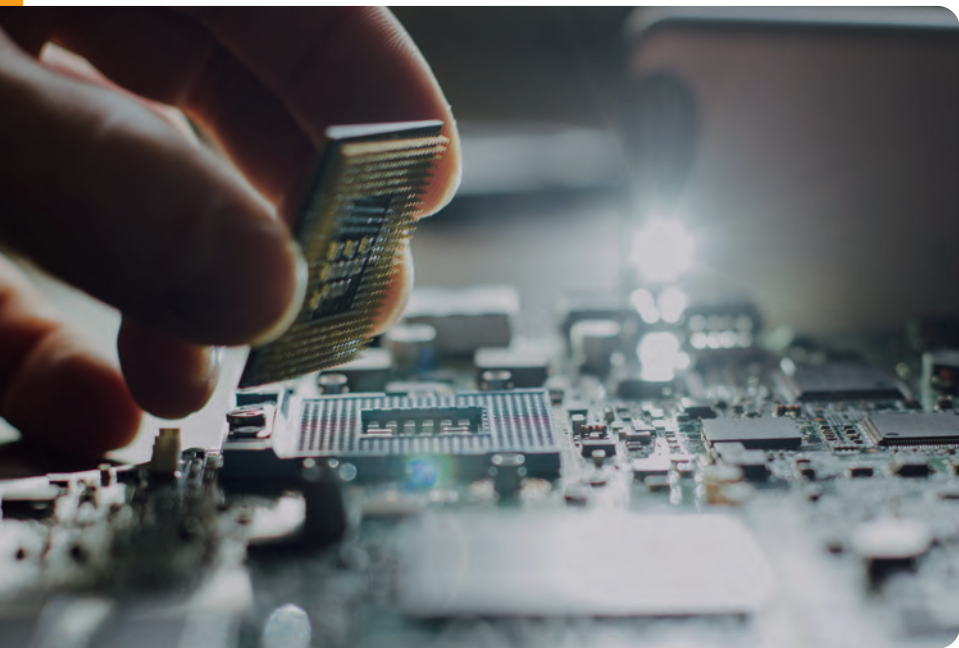
#計測・制御

#プログラム

#Internet of Things(IoT)

#データ処理・解析

#人工知能(AI)



学びの特色

オールラウンドエンジニアを目指す！

私たちの身の回りにあふれる数多の電気製品。そのほとんどは電気・電子的な仕組みで動作し、プログラムによって制御されています。本学科では、電気製品には欠かすことのできない電子技術と情報技術の両方に関する幅広い知識やスキルを一体的に学修。あらゆる技術分野で活躍できる能力を身につけていきます。

具体的にどのようなことを学ぶ？

装置をどのようにして動かすかを考える回路設計や実装、優れた回路設計やシステムを実現するための電子材料や電子デバイス、さらに、それらを制御するプログラミングはもちろん、人工知能(AI)などの最新技術について学修・研究していきます。

学修・研究領域

電子技術(ハード)

次世代のエネルギー・情報処理の基盤となる回路、およびそれを支える電気・磁気・光学材料、ならびにデバイスの学修・研究

- 電気・電子回路
- 電子物性・電子デバイス
- 半導体

情報技術(ソフト)

情報処理・伝達のためのプログラムや伝送技術、およびそれらを高度化する人工知能の学修・研究

- プログラミング
- データサイエンス・情報処理
- 人工知能(AI)
- インターネット

システムエレクトロニクス

ハードとソフトを融合させた総合システム分野の学修・研究

- 組み込みシステム
- 計測制御システム
- 感性情報システム
- サイバーフィジカルシステム

▶ 取得できる資格

※「取得できる資格・教員免許状」は所定の単位取得が必要です。※下表の資格は2024年度実績です。

取得を支援している資格に関連する科目をカリキュラムに編成。5つの課外授業(通年・夏季)を実施するなど手厚いサポート体制を整えています。

取得できる資格・教員免許状	高等学校教諭一種(工業)
上記以外で取得を支援している資格	第一級陸上無線技術士 / 第一級陸上特殊無線技士 / 基本情報技術者 / MOS(Microsoft Office Specialist)

VOICE // 卒業研究について

開眼率で眠気を評価し、交通事故を未然に防ぐ
居眠り運転防止システムをより高精度なものにする

研究テーマ 機械学習を用いた眠気評価システムの精度向上に向けた取り組み

私が所属する松本研究室では、交通安全に関するさまざまな研究に取り組んでいます。その中で、私は「眠気評価システム」という、居眠り運転による事故を未然に防ぐための研究をしています。このシステムによって運転中にAIと日常的な会話をを行い、運転者の返答がなかったり、遅れたりといった変化が生じると、設置したカメラが開眼率(目の開き具合)を確認します。そこで眠気を判断した場合は、近くの休憩所など安全な場所へAIが音声で誘導するというものです。研究では開眼率を計測するため、目領域を正確に検出できる高精度なモデルの開発を行っています。まず顔のデータを集めることから始めますが、インターネット上で収集したり、マネキンや研究室の仲間を撮影したりして数万枚を集め、機械学習を使って目領域の検出を行います。画質の良し悪しや顔の傾き具合など画像の精度が求められますが、そこをどう工夫して精度を上げられ、正確な計測ができるかが研究の要となります。今後も引き続き研究を進めていき、システムの実装と効果検証まで達成することが目標です。将来的にはこの研究を活かして、自動車業界でソフトウェアやプログラミング関係の仕事に就けたらと考えています。

この学科の先輩たちの
卒業研究のテーマ

- サファイア基板上に形成したAu薄膜を用いた固体材料によるグラフェン成長
- 圧縮センシング手法を用いた単一画素ゴーストイメージングの高速化
- RaspberryPiによるキャブレターバイクの疑似FI化 - 燃料噴射器の制御回路開発 -
- 空間コード化パターン光投影手法を用いたリアルな3Dモデルの作製
- 機械学習を用いた横断歩道横断時の歩行挙動計測システムの開発と評価
- 勤務シフトWebアプリの作成 など



松本研究室 大橋 秀幸 さん
福岡県／柏陵高等学校 出身

動画は
こちら



PICK UP // 授業・教員について



授業紹介

「電子情報実験Ⅲ」

数名の教員で行うリレー授業。それぞれネットワーク実験、PID制御、集積回路製作、デジタル信号処理、オペアンプ回路、発振回路について学びます。広範囲に及ぶ電子情報技術を、基礎から段階的かつ体系的に学習し、技術を活用する能力を身につけます。情報系、デバイス系、製造業、サービス業など、さまざまな分野で実際に行われている技術の一部を体感できます。

教員一覧・研究概要

動画は
こちら



詳細は
こちら

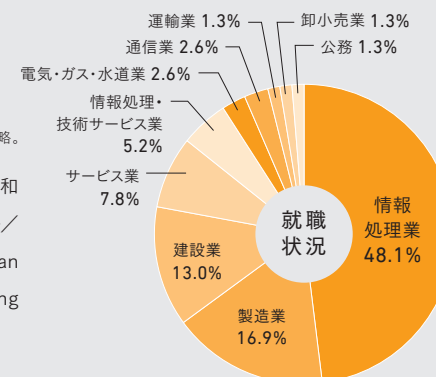


▶ 就職実績

過去3年間の主な就職先

※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。

アマノ／かわでん／九州電力／京セラ／三和
シャッター工業／ジャパンセミコンダクター／
住友電設／富士ソフト／三井ハイテック／Japan
Advanced Semiconductor Manufacturing
など



就職率

100%

- 卒業者数 90名
- 就職希望者数 77名
- 就職者数 77名
- 大学院進学者数 11名



#KEYWORD

#機能性材料 #ナノマテリアル #金属 #半導体 #環境 #資源 #リサイクル #エネルギー #脱炭素・GX
#微生物 #ライフサイエンス #幹細胞 #機能性食品 #食品成分 #化粧品 #SDGs #超臨界 #計算化学

学びの特色

4つの分野から「化学」を学ぶ

「化学」はモノづくりの根底となる学問です。本学科では、私たちの豊かな暮らしを支える「物質化学」「環境・エネルギー」「生命科学」「食品」という4つの分野から「化学」を専門的に学修・研究していきます。

課題を解決できる技術者に

4年後の目標は、4つの各分野で、化学的・生物学的アプローチから課題に臨むことのできる技術者になることです。その力をつけるために、本学科のカリキュラムは実験科目を最重要視しています。1年次から卒業研究まで継続的に最新機器を使った実験・研究テーマに取り組むことができます。

学修・研究領域

物質化学分野

金属、有機材料（高分子）、セラミックス、半導体、ナノマテリアルなどに関する技術についての学修・研究

環境・エネルギー分野

再生可能エネルギー、リサイクル、低環境負荷型生産プロセスなどSDGsを具現化する技術についての学修・研究

生命科学分野

生命誕生、幹細胞生物学、微生物制御、遺伝子工学、医薬品などに関する技術についての学修・研究

食品分野

機能性食品、食品加工や食品成分分析、化粧品素材などに関する技術についての学修・研究

▶ 取得できる資格

※「取得できる資格・教員免許状」は所定の単位取得が必要です。※下表の資格は2024年度実績です。

「食品衛生管理者」「食品衛生監視員」「毒物劇物取扱責任者」の養成施設として認定。また、本学で唯一、理科の教員免許の取得を目指す学科です。

取得できる資格・教員免許状	食品衛生管理者、食品衛生監視員 / 毒物劇物取扱責任者 高等学校教諭一種（工業、理科） / 中学校教諭一種（理科）
上記以外で取得を支援している資格	公害防止管理者（水質・大気） / 危険物取扱者（甲・乙） / 環境計量士 / 環境測定分析士 / バイオ技術者認定 / NR・サプリメントアドバイザー® / 化粧品成分検定 / 食品表示検定 / eco検定 / 3R・気候変動検定 / GX検定

VOICE // 卒業研究について

大型電炉の導入に必要な材料を量産し
鉄鋼業界のCO₂削減に貢献する

研究テーマ セメンタイトの生成に関する研究

研究対象であるセメンタイト（Fe₃C）とは炭化鉄のことであり、鉄をつくる際に今後使用が期待されている副原料になります。この研究ではセメンタイトの生成条件を分析し、量産化を目指しています。現在の鉄鋼業界では、高炉と電炉を用いる2つの生成方法がありますが、石炭などを原料にする高炉はCO₂の発生量が多くなるため、鉄くずを原料にした電炉による生成方法が注目されています。CO₂削減のためには大型電炉の導入が必要ですが、大型化すると原料を均一に混ぜ、不純物を除去することが難しくなります。しかし、原料にセメンタイトを添加することで攪拌力が上がり、成分が効率よく混ざりやすくなります。現時点ではセメンタイトを大量に生成する方法がまだなく、この研究によって実現できればと考えています。生成方法として装置の中に酸化鉄を入れ、600～700℃の高温で加熱しますが、セメンタイトを分解する炭素が発生しないように、時間や温度の条件を変えて繰り返し実験を行っています。今後、量産化に成功して将来的に大型電炉の導入が進み、CO₂削減に貢献できると嬉しいです。卒業後は製鋼会社に就職しますが、この研究で培った考察力は今後も活かしていきたいです。

この学科の先輩たちの
卒業研究のテーマ

- 二酸化炭素の再資源化に向けたハイエントロピー合金触媒の開発
- 3Dプリンターを用いた精密化学合成システムの開発
- 活性酸素を用いた難分解性有機物質を含む排水処理技術の開発
- 生命の起源を探るための有機物の宇宙曝露実験
- 幹細胞の運命決定機構の解明
- 微生物制御技術の開発
- 廃棄農産物を活用した健康食品の開発・評価
- 植物抽出成分の美白・抗糖化評価 など

PICK UP // 授業・教員について



授業紹介

「食品物性学実験」

実際に食品を製造し、加工前後の柔らかさや硬さ、粘度などの物性測定や糖度、味覚に関する分析を行います。加工で生じる化学変化および物性等の変化について実験を通じて学び、食品をはじめ医薬品・化粧品等の分析現場でも使用するさまざまな機器の操作技術やデータ解析のスキルも身につけます。食品コースの科目であり、「食品化学」や「化粧品科学」の授業とも関連のある実習科目です。

教員一覧・研究概要

動画は
こちら



詳細は
こちら

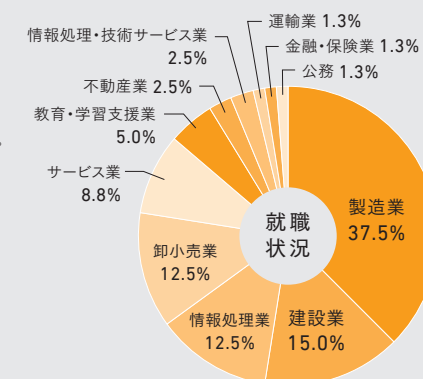


▶ 就職実績

過去3年間の主な就職先

※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。

京セラ／山九／ジャパンセミコンダクター／
新日本科学／ダイショー／東京エレクトロン／
東京電力ホールディングス／日清食品／ポッカ
サッポロフード&ビバレッジ／山崎製パン／
ロイヤルホールディングス など



就職率

100%

- 卒業生数 92名
- 就職希望者数 80名
- 就職者数 80名
- 大学院進学者数 11名



#KEYWORD

#機械設計技術者

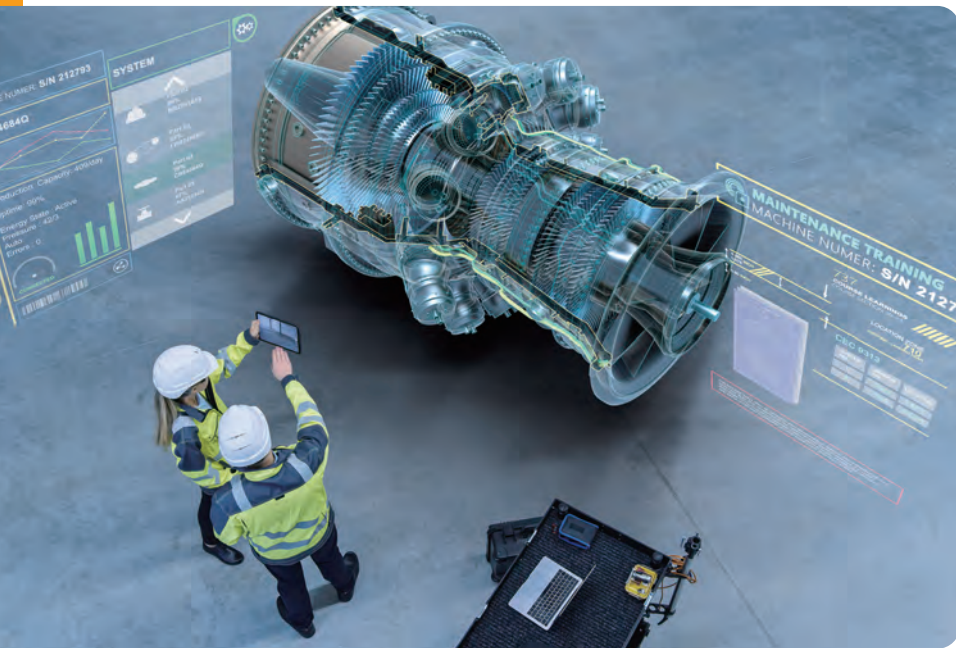
#機器維持管理

#熱流体工学

#ロボット工学

#生産技術

#生産加工



学びの特色

「知能機械」とは？

機械は、人の手で行われてきた作業を担うようになった産業革命の時代から科学技術の革新とともに発展し、20世紀後半の自動化を経て、今や自律化が目指されています。ロボットや人工衛星、自動車、エアコン、巨大なプラントなど、自律化が期待されているあらゆる機械装置・設備は知能機械であるといえます。

「機械設計技術者」を育成

本学科の目的は優れた機械設計技術者の育成です。機械の発展の歴史に不可欠であった、また、高度な情報技術社会においても「色褪せない原理」である数学・物理学・四力学*および電磁気学について徹底した教育を行っています。

*流体力学・機械力学・材料力学・熱力学

学修・研究領域

四力学(機械基礎学)

機械工学を学ぶうえで必要となる「流体力学」「機械力学」「材料力学」「熱力学」の修得

知能機械設計学

CAD・CAM・CAEの修得と「安全に使用できる機械構造物」の学修・研究

知能生産工学

「モノづくりの原理原則や方法論」の学修・研究

知能計測制御工学

「機械の動きを検知し制御する方法」の学修・研究

▶ 取得できる資格

※「取得できる資格・教員免許状」は所定の単位取得が必要です。※下表の資格は2024年度実績です。

学科保有の工作機械設備やCADシステムを活用した講習などを実施し、学生の資格取得を後押し。特に技能検定においては高い合格率を誇っています。

取得できる資格・教員免許状	高等学校教諭一種(工業)
上記以外で取得を支援している資格	機械保全技能検定 / CAD利用技術者 / 機械設計技術者

VOICE // 卒業研究について

自動車部品の軽量化と燃費向上の実現
そして、温暖化の解決にもつながっていきたい

研究テーマ 面内揺動鍛造による二方向揺動の加圧特性

金型を使った鍛造加工を行う際に、荷重を軽減させるための研究を行っています。近年の自動車産業では低コスト化や燃費向上が求められ、その対策のひとつとして部品の軽量化が挙げられます。通常、金型であれば、部品を大量に速く生産することができますが、軽量化のための設計によって金型の形が複雑になると、どうしても荷重が増加してしまいます。この研究によって、荷重を下げられる加工法を開発することができれば、部品の軽量化を低コストで実現し、さらには温暖化対策にも貢献できると考えています。

研究では、実験に使用する試験片やプログラムも一から手がけます。プログラムを作成・入力して動かすNC旋盤や手動で操作する旋盤という機械を使って、材料を加工したり、部品の高さを測ったりしながら制作。その後、実験を行い、得られたデータを整理して考察を進めていきます。将来的にこの加工法が部品の軽量化と燃費向上に役立ち、今も進んでいる温暖化の問題解決につながることを期待しています。今後私は大学院に進みますが、研究を続けることでさらに知識を深め、これまで培った自分の知識や技術を後輩にも伝えていきたいと思っています。

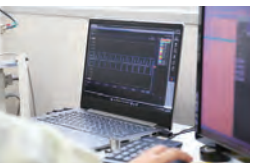
この学科の先輩たちの
卒業研究のテーマ

- フェムト秒パルスレーザーに対する繰返し周波数制御システムの構築
- コア径50μm(マイクロメートル)のピーリング工具を用いた微細深穴放電加工における超音波振動付与の試み
- ナノ多結晶ダイヤモンド製ノーズRバイトの刃先の丸み半径と無酸素銅の超精密切削時に生じる諸現象
- 溶存酸素の飽和率を自動調整可能な高濃度溶存酸素水・マイクロバブル水生成装置の製作 など

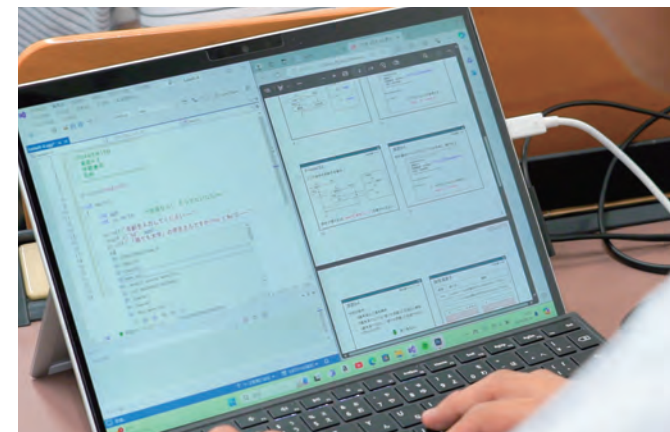


廣田研究室 奥園 遥香 さん
福岡県／小倉西高等学校 出身

動画は
こちら



PICK UP // 授業・教員について



授業紹介

「知能機械制御言語及び演習」

プログラミング手法を理解し、プログラミング言語のひとつであるC言語の使い方について学びます。C言語を理解すると他の言語も修得しやすくなり、数学や機械工学・制御工学の知識と組み合わせることで、機械の動きの解析や自動化にも役立ちます。この授業の単位修得で、「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(応用基礎レベル)」の修了証も取得可能です。

動画は
こちら



教員一覧・研究概要

詳細は
こちら

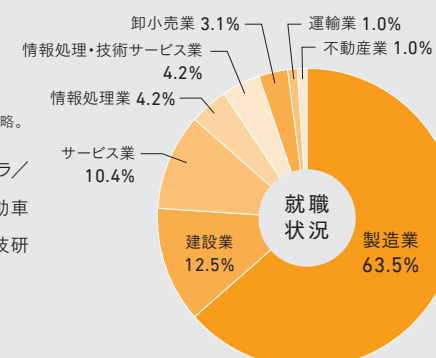


▶ 就職実績

過去3年間の主な就職先

※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。

荏原製作所／九州旅客鉄道／九電工／京セラ／
三和シャッター工業／住友電設／トヨタ自動車
九州／パナソニックホールディングス／本田技研
工業／ミネベアミツミ／安川電機 など



就職率

100%

- 卒業者数 113名
- 就職希望者数 96名
- 就職者数 96名
- 大学院進学者数 17名



#KEYWORD

#電気自動車

#発電

#蓄電池

#システム制御

#パワーエレクトロニクス

#超伝導

#電気設備

#物性デバイス



学びの特色

「モノを動かす」電気を学ぶ

本学科では、“産業分野に通じる”をテーマに、「モノを動かすエネルギーとしての電気」と「その多様な応用」について学修・研究します。例えば、発電や送電、燃料電池、風力・太陽光発電、電気自動車といったものが挙げられます。

数学・物理学が基礎

数学・物理学を基礎に、電気工学を学ぶために必要な微分・積分(解析学)・行列や連立方程式(線形代数)・運動方程式(力学)といった知識の修得が必要です。

なお、電気主任技術者に関する科目を履修(選択科目)し、資格取得を目指すことができます。

学修・研究領域

電気基礎学

電気をエネルギーに変える機器の原理や構造、特性および電気をエネルギーとして利用するために必要な電気回路や物質の性質についての学修・研究

電気エネルギーシステム工学

社会生活の根幹となる発電・変電・送電・配電といった電力システムの仕組みや「再生可能エネルギー」「スマートグリッド」といった電力分野の学修・研究

情報制御工学

「電気機器やそれらを結合したシステムの制御技術」の学修・研究

電気機器・パワーエレクトロニクス工学

パワーエレクトロニクスに必要な電子回路、電気・電子材料、電子デバイスについての学修と「電磁エネルギー変換を応用した電気機器の仕組み・設計」の学修・研究

▶ 取得できる資格

※「取得できる資格・教員免許状」は所定の単位取得が必要です。※下表の資格は2024年度実績です。

「電気主任技術者」は、さまざまな事業の場で有資格者が必要とされる国家資格。本学科ではその認定要件を満たすカリキュラム編成を行っています。

取得できる資格・教員免許状	電気主任技術者(第1種、第2種、第3種)* 高等学校教諭一種(工業)
上記以外で取得を支援している資格	電気工事士

*資格取得には電気工学に関する学科所定の科目を修めて実務を経験する必要があります。

VOICE // 卒業研究について

マグネシウム空気電池の回路改良によって
出力電力を高め、安定的に供給できるように

研究テーマ 焼酎かすを利用したマグネシウム空気電池の小型DC-DCコンバータの開発

田島研究室では“焼酎かす”を使った正極材料の研究を行っています。私の研究対象はその焼酎かすを利用したマグネシウム空気電池です。近年、日本では災害が多発していますが、災害時の電力の供給として、今後マグネシウム空気電池を利用した非常用バッテリーが必要だと考えています。この電池は水や食塩水など比較的安全な液体を電解液として用いて、発電時にCO₂を排出せず、環境負荷が少ない二次電池として注目されています。しかし、出力電力が小さく不安定であるという課題もあります。研究ではマグネシウム空気電池の出力電力を高め、安定的に供給できるように、内蔵されているコンバータ回路の改良に取り組んでいます。もし高出力化や小型化が実現できれば、災害時にスマートフォンやパソコンを充電することはもちろん、将来的には電気自動車の充電にも利用できると考えています。

現在は、太陽光電池やリチウムイオン電池を参考にしながら実際に回路をつくり、動作を確認しています。実際の電化製品に使われている回路を知ることができて面白く、回路への理解がより深まりました。大学院進学後も研究を続け、次は電極材料の構造解析にも挑戦してみたいです。

この学科の先輩たちの
卒業研究のテーマ

- 量子ホール遠赤外ディテクタの開発
- スイッチトリアクタンス発電機とキャパシタレスAC-AC変換器による風力発電システムの開発
- プラズマを用いた医療・農業応用に関する研究
- 倒立振り子ロボットの制御
- 先進超伝導線材の性能向上に関する研究
- 世の中のごみをエネルギーに変える次世代電池の開発
- ネオジムと鉄を主成分とする希土類磁石の新規探索 など

PICK UP // 授業・教員について



授業紹介

「エンジニアリングデザインⅡ」

キットによる一人乗り電気自動車(EV)の設計製作に取り組むことで、エンジニアリングデザイン能力を習得します。2年次の「エンジニアリングデザイン」の授業でモノづくりを設計から学び、3年次のこの授業で実際にEVの製作を行い、全国大会のレースに参戦。設計・実践を通して創造力を育み、グループ学習を通して対人関係能力やチーム力を身につけます。

教員一覧・研究概要

詳細は
こちら

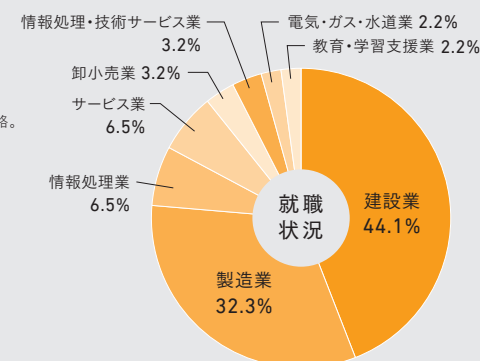


▶ 就職実績

過去3年間の主な就職先

※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。

九州電力/九電工/京セラ/スズキ/住友電設/東京電力ホールディングス/東テク/トヨタ自動車九州/西日本旅客鉄道/三菱自動車工業/ミネベアミツミ/安川電機 など



就職率

100%

- 卒業生数 109名
- 就職希望者数 93名
- 就職者数 93名
- 大学院進学者数 14名



※ 2024年4月
情報マネジメント学科
開設

システムマネジメント学科は
情報マネジメント学科に
生まれ変わりました。

— 専門教育から学びを比較 —

●…必修科目 ●…選択科目

情報工学科 ▶ P.39

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門基礎科目	●基礎物理学 ●線形代数Ⅰ ●解析Ⅰ	●物理学Ⅰ ●線形代数Ⅱ ●解析Ⅱ	●物理学Ⅱ ●線形代数Ⅲ ●解析Ⅲ	●情報物理学 ●代数学と暗号 ●幾何学とマルチメディア ●複素関数論
情報基礎学	●確率統計論 ●情報基礎ゼミナール ●コンピュータ科学 ●コンピュータリテラシー	●離散数学	●情報工学特別講義 ●情報理論 ●プログラミング言語論	●情報技術者倫理
コンピュータソフトウェア工学	●CプログラミングⅠ	●CプログラミングⅡ	●人工知能プログラミング ●JAVAプログラミングⅠ ●オペレーティングシステム ●データエンジニアリング	●JAVAプログラミングⅡ ●データ構造とアルゴリズム
コンピュータハードウェア工学	●電気電子回路Ⅰ	●電気電子回路Ⅱ ●コンピュータアーキテクチャⅠ	●論理回路 ●コンピュータアーキテクチャⅡ ●情報工学実験Ⅰ	●デジタルシステム設計 ●システム工学とプロジェクト管理
知能情報メディア工学		●人工知能基礎 ●マルチメディア工学	●自然言語処理 ●コンピュータグラフィックス	●ヒューマンコンピュータ・インタラクション ●パターン認識 ●画像情報処理
共通科目		●プロジェクト型演習Ⅰ ●情報技術資格Ⅰ	●情報技術資格Ⅱ ●AIデータサイエンス実践	●プロジェクト型演習Ⅱ ●卒業研究

情報通信工学科 ▶ P.41

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
数学・物理学	●微分積分Ⅰ ●線形代数Ⅰ ●基礎物理学	●微分積分Ⅱ ●線形代数Ⅱ ●物理学Ⅰ	●微分方程式とベクトル解析 ●物理学Ⅱ	●幾何学とマルチメディア ●複素関数論 ●現代物理学入門
情報工学	●コンピュータ工学	●データ構造とアルゴリズム ●情報理論	●情報セキュリティ ●デジタル信号処理Ⅰ	●代数学と暗号 ●光と物質
プログラミング	●プログラミング基礎Ⅰ	●プログラミング基礎Ⅱ ●Webデザイン	●オブジェクト指向プログラミングⅠ ●オブジェクト指向プログラミングⅡ ●パーチャルデザイン	●情報セキュリティⅡ ●デジタル信号処理Ⅱ
情報ネットワーク工学		●情報ネットワークⅠ	●情報ネットワークⅡ ●ネットワークシステムⅠ	●ネットワークシミュレーション ●ネットワークプログラミング
通信基礎	●電気回路Ⅰ	●電気回路Ⅱ ●電子回路Ⅰ	●電気回路Ⅲ ●電子回路Ⅱ ●デジタル回路Ⅰ	●計測工学Ⅰ ●デジタル回路Ⅱ
無線工学		●電磁気学Ⅰ	●電磁気学Ⅱ	●計測工学Ⅱ
情報伝送工学			●情報通信工学Ⅰ ●情報通信工学Ⅱ	●アンテナ工学 ●電磁波応用技術
実験・研究	●コンピュータソフトウェア実験 ●計測・回路実験	●情報通信基礎実験	●情報通信応用実験	●情報交換システム
資格取得関連科目		●情報技術資格	●通信法規	●卒業研究
共通科目		●技術者倫理	●AIデータサイエンス実践	

情報システム工学科 ▶ P.43

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門基礎科目	●線形代数Ⅰ ●解析Ⅰ ●物理学Ⅰ ●数学演習	●線形代数Ⅱ ●解析Ⅱ ●物理学Ⅱ ●情報物理実験	●解析Ⅲ ●微分方程式	●幾何学とマルチメディア ●複素関数論
情報基礎工学	●技術基礎数学	●電気工学基礎 ●電子工学基礎	●情報解析学 ●論理回路 ●フューチャープランニング ●情報技術者倫理	●テクニカルライティング ●アカデミックプレゼンテーション
情報工学	●CプログラミングⅠ	●CプログラミングⅡ ●計算機工学Ⅰ	●データ構造とアルゴリズム ●情報ネットワークシステム	●応用プログラミングⅠ ●情報ネットワークシステム
システム工学		●ロボット設計	●生体情報計測学 ●基礎ロボット工学 ●センサ情報処理 ●システム制御工学Ⅰ	●システム開発応用 ●システム制御工学Ⅱ ●メカトロアクチュエータ ●組込みシステム ●機械システム論
共通科目	●情報リテラシー ●フレッシュマンプログラム		●情報技術資格Ⅰ ●情報システム工学概論 ●情報システム工学実験Ⅰ	●情報技術資格Ⅱ ●AIデータサイエンス実践 ●情報システム工学実験Ⅲ ●情報システム工学実験Ⅳ

情報マネジメント学科 2024年4月開設 ▶ P.45

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門基礎科目	●基礎数学Ⅰ ●物理学Ⅰ	●基礎数学Ⅱ ●統計学への誘い ●物理学Ⅱ ●解析学	●線形代数 ●微分方程式	●離散数学Ⅱ
経営工学	●経営システム論	●インダストリアル・エンジニアリング	●オペレーションズ・リサーチⅠ ●オペレーションズ・リサーチⅡ	●オペレーションズ・リサーチⅢ
データサイエンス	●コンピュータ基礎学 ●WEBデザイン	●プログラミング入門 ●データベース	●社会調査のためのデータサイエンス ●メディア科学Ⅰ ●プログラミングⅠ	●数理モデリング ●メディア科学Ⅱ ●確率システム入門 ●感性工学 ●科学分析のためのデータサイエンス ●プログラミングⅡ
共通科目	●情報リテラシー ●情報マネジメント基礎演習Ⅰ	●情報マネジメント基礎演習Ⅱ ●情報技術演習Ⅰ	●データ構造とアルゴリズム ●グローバルデジタル概論 ●情報倫理	●情報マネジメント海外事情 ●情報マネジメント実践演習 ●情報マネジメントゼミナール

*2,3年次開講の集中講義



#KEYWORD

#情報科学

#ソフトウェア工学

#人工知能(AI)

#コンピュータ科学

#Internet of Things(IoT)

#ICT

#AR(拡張現実)/VR(仮想現実)



学 び の 特 色

コンピュータ技術と「情報」

物理的な機械である「ハードウェア」を、論理的な仕組みといえる「ソフトウェア」で動かすコンピュータ技術。ハードウェアとソフトウェアを高度に融合させたこの技術によって、私たちはさまざまな「情報」を集め、分析し、創り出すことができます。

情報活用能力をも身につける

本学科では、「コンピュータ技術」「情報科学」を究めていくとともに、人工知能(AI)やヴァーチャルリアリティといった応用技術についても学修・研究します。情報技術者に必要なプログラミングの知識・技能を修得し、「情報」を基に先を予測していくような情報活用能力をも身につけます。

学 修 ・ 研 究 領 域

情報科学

コンピュータハードウェアやアルゴリズム、データの構造についての学修・研究

- アルゴリズム
- 計算機システム・ネットワーク など

プログラミング

コンピュータを自在に動かす命令形式であるプログラミング言語の修得

- Cプログラミング
- JAVAプログラミング など

人工知能(AI)

知的な処理をコンピュータに行わせる人工知能技術の学修・研究

- 機械学習
- 知能ロボット
- 自然言語処理 など

コンピュータ技術

コンピュータを使って情報を処理し価値を生み出す技術の学修・研究

- データベース
- 画像処理
- ヴァーチャルリアリティ
- ユーザーインターフェース など

▶ 取得できる資格

※「取得できる資格・教員免許状」は所定の単位取得が必要です。※下表の資格は2024年度実績です。

「応用情報技術者」をはじめ社会で求められる情報分野の資格取得を支援。学部4学科連携による情報系資格の取得支援講座も受講できます。

取得できる資格・教員免許状	高等学校教諭一種(数学、情報) / 中学校教諭一種(数学)
上記以外で取得を支援している資格	応用情報技術者 / ITパスポート / 基本情報技術者 / 情報セキュリティマネジメント / LinuC(Linux Professional Certification) / CCNA(Cisco Certified Network Associate)

VOICE // 卒業研究について

人工知能が当たり前に存在する世界に向けて
熱力学を掛け合わせた新しい分野の開拓を目指す

研究テーマ ニューラルネットワークの学習過程の確率熱力学に向けて

私は高校生の頃から物理が好きで、特に熱力学に興味があります。そんな中、次世代の人工知能として期待されている枠組みである「リザーバーコンピューティング」の技術を知り、これを熱力学のシステムと捉えることができないかと考えました。この研究で、リザーバーコンピューティングの原理的限界やトレードオフ関係(両立できない関係性)を明らかにし、最適な構築方法を探り、性能にどう影響するのかを導きたいと思います。

現在はさまざまな学術書や論文を参考にしながら、自分の研究にどう結びつけ、発展させていけるかを模索しています。さらに、学習過程の確率熱力学を研究し、2024年度のノーベル物理学賞でも話題になった“ニューラルネットワーク”を用いているリザーバーコンピューティングへの適用も考えています。最終的には、さまざまなニューラルネットワークの学習過程に対する確率熱力学を確立していくことが目標です。これに限らず、まだ発見を待っている定理や現象はたくさんあると思います。今後は大学院に進学しますが、これからも探究心を持ち続けながら、まだ見ぬ景色を楽しみにしていきたいです。

この学科の先輩たちの
卒業研究のテーマ

- バグモジュール判別手法の精度比較
- 搭乗型移動ロボットにおける不安分析のためのVRシミュレータ
- 2足受動歩行機での歩容変化の分析
- 深層強化学習によるカード分類課題の学習
- Pythonによるアルゴリズム体験学習ソフトウェアの開発
- テレプレゼンスにおける視線共有システムの開発 など

PICK UP // 授業・教員について



授業紹介

「プロジェクト型演習Ⅰ・Ⅱ」

「学生の頃に自分が修得した技術を、自由な発想で応用していけるような授業があれば面白かった」という教員の想いから設計された授業です。専門が異なる複数の教員のサポートのもと、実際の研究開発プロジェクトさながらに、IT技術を用いて世の中にある身近な課題の解決を目指します。

教員一覧・研究概要

動画は
こちら



詳細は
こちら

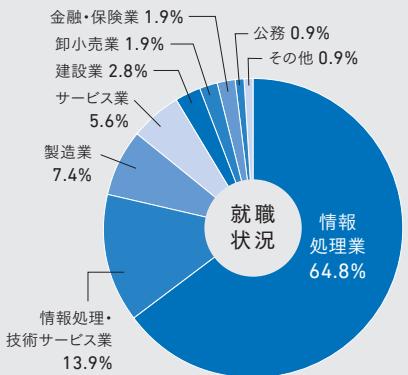


▶ 就職実績

Ⅰ 過去3年間の主な就職先

※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。

アプライド/アルファシステムズ/NECネットエス
アイ/九電工/GMOインターネットグループ/
Sky/福岡銀行/富士ソフト/富士通/三井ハイ
テック/三菱電機ソフトウェア/YE DIGITAL など



就職率

99.1%

- 卒業者数 127名
- 就職希望者数 109名
- 就職者数 108名
- 大学院進学者数 17名

情報通信工学科

Department of Information and Communication Engineering

#KEYWORD

#情報ネットワーク

#無線通信

#スマートフォン・タブレット

#衛星通信

#アンテナ

#情報セキュリティ

#AR(拡張現実)/VR(仮想現実)

#インターネット

詳細はこちら



学びの特色

情報通信は社会に必要不可欠なインフラ

いつでもどこでも誰とでもコミュニケーションを実現させる産業・生活基盤。「情報通信」は道路や鉄道などの交通、送電網、上下水道と同じくらい現代社会に必要不可欠なインフラです。放送、無線通信、衛星通信、SNS、オンライン予約、オンラインショップ、電子マネー、ネオバンク、テレワーク、オンライン授業など、「情報通信」の役割は日々拡大しています。

情報通信のプロフェッショナルに

本学科では、無線技術者(長期型養成課程認定校)、通信技術者、ネットワークエンジニア、システムエンジニア、プログラマとして社会で活躍するために必要な専門知識・技術の学修・研究をします。

学修・研究領域

通信技術分野

有線・無線通信など通信技術についての学修・研究

- 電気回路・電子回路
- 電磁気
- 電磁波
- 光通信
- 情報伝達
- アンテナ
- 無線電力伝送 など

情報・ネットワーク技術分野

プログラミングスキルと情報を伝達させていくための技術についての学修・研究

- ネットワーク
- セキュリティ
- 情報システム
- AR・VR・MR
- クラウドコンピューティング など

▶ 取得できる資格

※「取得できる資格・教員免許状」は所定の単位取得が必要です。※下表の資格は2024年度実績です。

カリキュラムにおいて「情報」「ネットワーク」「有線・無線通信」などの資格取得が可能。本学屈指の資格取得支援体制を整えています。学部4学科連携による情報系資格の取得支援講座も受講できます。

取得できる資格・教員免許状	第一級陸上特殊無線技士 / 海上特殊無線技士(第二級、第三級) / 第一級陸上無線技士* / 工事担任者(ネットワーク接続技術者)* / 電気通信主任技術者(伝送交換主任技術者、線路主任技術者)* 高等学校教諭一種(数学、情報) / 中学校教諭一種(数学)
上記以外で取得を支援している資格	基本情報技術者 / ネットワークスペシャリスト / LinuxC(Linux Professional Certification) / CCNA(Cisco Certified Network Associate)

*本学科の教育課程を修了することで、卒業の日から3年以内に実施される国家試験において試験が一部免除されます。

VOICE // 卒業研究について

船舶の経路を予測するシステムを構築し
海上交通の監視・管理の強化に貢献する

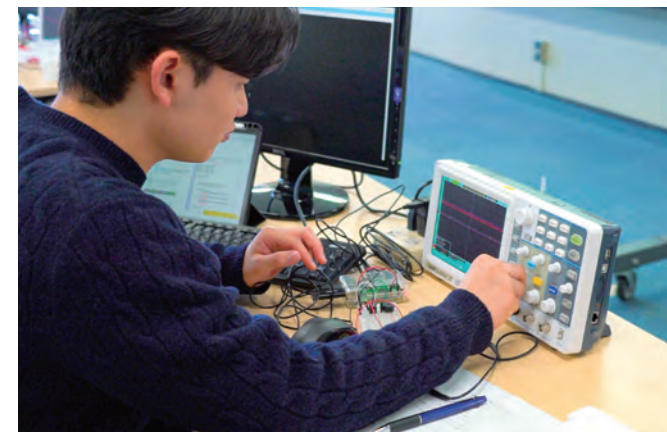
研究テーマ AIS(船舶自動識別装置)の応用に関する研究

AISとは船舶同士や船舶と陸上とが情報交換を行うシステムのことで、船舶の呼出符号、船名、目的地、位置、針路、速力などの情報を電波で自動的に送受信しています。このシステムを応用することによって、海上交通の監視・管理システムの高度化や効率化に貢献できればと考えています。例えば、天候が悪くて目視で船舶を確認できない時や、何らかの理由で船舶情報を取得できずに見失ってしまった時、現在置や今後の航路が予測できるシステムがあれば、もしかしたら防げる事故もあるかもしれません。私の研究ではそのシステムの構築を目指しています。現在は「ラズベリーパイ」という小さなコンピュータを使いながら船舶情報や天候情報を取得し、機械学習やAIなどを通して速度や航路の自動検出を試みています。その際に現状のプログラムではうまくいかず、色々試して別のプログラムで取得できた時はとてもやりがいを感じます。研究を通して新しい技術を学ぶ姿勢や、失敗を繰り返して成功につなげていくという経験は、技術者として生きていくうえで必要なことだと思います。卒業後は通信設計会社でシステムエンジニアとして働くことが決まっていますが、社会人になっても忘れず大事にしていきたいです。

この学科の先輩たちの
卒業研究のテーマ

- 災害情報通信システムに関する研究
- スマートモビリティを実現する車両間通信に関する研究
- 知的アルゴリズムに基づいたネットワーク・トラフィック制御に関する研究
- ドローンの安全監視飛行システムに関する研究
- 電磁波エナジーハーベスティングに関する研究
- 次世代車椅子テニスに関する研究 など

PICK UP // 授業・教員について



授業紹介

「計測・回路実験」

工学全般、特に電気・情報通信・電子工学を学ぶための基礎となる授業です。実験では、回路図に基づいた回路構築、基本的な計測技術、計測機器の使い方、小型コンピュータ「ラズベリーパイ」を用いた制御技術など、理論的な知識をもとに、専門科目につながる実践的なスキルを養います。将来のエンジニアとしてのキャリアに大いに役立つ内容です。

教員一覧・研究概要

動画は
こちら



詳細は
こちら

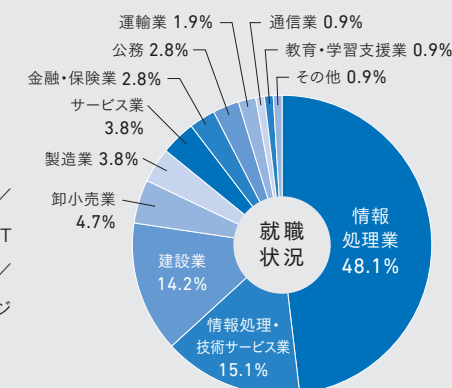


▶ 就職実績

過去3年間の主な就職先

※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。

インターネットイニシアティブ/宇宙技術開発/
NTTドコモ/九州電力/西日本電信電話(NTT
西日本)/日本放送協会(NHK)/日本無線/
日立情報通信エンジニアリング/富士ソフト/フジ
テック/放送衛星システム(B-SAT) など



就職率

100%

- 卒業生数 112名
- 就職希望者数 106名
- 就職者数 106名
- 大学院進学者数 6名

情報システム工学科

Department of Information and Systems Engineering

#KEYWORD

#情報技術

#ロボットシステム

#医療情報システム

#制御工学

#プログラミング

#生体医工学

#生体センシング

詳細はこちら



学びの特色

人間とロボットが共存する社会へ

人間とロボットが共存する暮らしを実現するために、情報システムの設計・開発・運用に携わる技術者が求められています。情報技術やロボット制御に加え、ヒトの生体そのものへの理解も重要視されています。ヒトとモノ、モノとモノがつながるこれからの未来では、モノを知的に振る舞わせる情報技術が不可欠です。

情報システムを創る3つの領域を学ぶ

本学科では、情報システムの創造に向けた学びを「情報技術」「ロボット制御」「生体システム」の3つの学修・研究領域が支えます。3年次という早い段階から研究室に所属し、専門を究めていくことも特長のひとつです。

学修・研究領域

情報技術分野

コンピュータで高度な情報処理を実現する技術についての学修・研究

- プログラミング・ソフトウェア開発
- 人工知能・画像処理
- 数理解析 など

ロボット制御分野

ロボットに求められる機能や構造の理解とそれを制御する技術についての学修・研究

- IoT計測制御
- 画像認識
- メカニカルシステム など

生体システム分野

人間の感性や生体の情報をデータ化し医療分野などに応用する技術についての学修・研究

- 生体情報・計測
- 医用システム
- 生体医工学 など

▶ 取得できる資格

※「取得できる資格・教員免許状」は所定の単位取得が必要です。※下表の資格は2024年度実績です。

「単位取得」と「資格取得」を両立させやすいカリキュラム編成です。学部4学科連携による情報系資格の取得支援講座も受講できます。

取得できる資格・教員免許状	高等学校教諭一種(数学、情報) / 中学校教諭一種(数学)
上記以外で取得を支援している資格	ITパスポート / 基本情報技術者 / MOS(Microsoft Office Specialist) / LinuC(Linux Professional Certification) / CCNA(Cisco Certified Network Associate)

VOICE // 卒業研究について

解剖学的ランドマークを表示するシステムの開発で
難易度の高い手術の安全性向上と効率化を図る

研究テーマ

腹腔鏡下広汎子宮全摘術における解剖学的ランドマークの術中教示に関する基礎的検討

この研究では、子宮頸がんの手術療法である「腹腔鏡下広汎子宮全摘術」に焦点を当てています。手術をするうえで重要な目印となる解剖学的ランドマークを表示することで、手術中の視覚的支持を行うための研究を行っています。大分大学医学部の先生方との共同研究であり、最終的には教材にもなるシステムの開発を目指しています。その背景には、日本では子宮頸がんのHPVワクチン接種が遅れているという現状があります。がんの進行が進むと手術が重要な治療法になりますが、その難易度も高いです。この研究が進むことで、より多くの医師が高度な手術を安全に行えるようになり、手術時間の短縮や合併症のリスク軽減にも貢献できると考えています。大変なのは、アノテーションという長時間の手術動画から写真を切り出し、周囲の膜や管を色分けしてAIに認識させてデータを作る作業です。写真の枚数が多くかなりの時間と労力を要しますが、そこから作成したデモ動画を先生方に見ていただき、医学的視点と工学的視点が重なり合う瞬間に大きな達成感を得られます。大学院に進学後もこの研究を続け、開発したシステムが将来的に産婦人科領域だけでなく、他の領域にも応用できるようになることを期待しています。

この学科の先輩たちの
卒業研究のテーマ

- 腹腔鏡下大腸切除術におけるAI情報支援に関する研究
- ブレッドボード回路の伝達関数モデル生成法に関する研究
- 機械学習による歯科エックス線画像自動評価システムの開発
- 血液・血管健康のためのスマートヘルスケアシステムに関する研究
- プライバシーを配慮した計測による在宅時の活動見守りシステム
- 量子もつれの大規模計算・水素吸蔵金属の第一原理計算 など



徳安研究室 田中 初樹 さん
宮崎県／宮崎第一高等学校 出身

動画は
こちら



PICK UP // 授業・教員について



授業紹介

「知能ロボット工学」

人間がもっている知能を工学的にどのように実現することができるかを学ぶ授業です。機械、電子、情報系の工学分野にまたがる総合的な学問であり、広範囲の専門知識が必要になります。授業では、知能ロボットの構成や制御方式など全体像を把握し、情報処理システムとしての構成技術、知能的な行動をさせるための各技術について習得していきます。

動画は
こちら



教員一覧・研究概要

詳細は
こちら

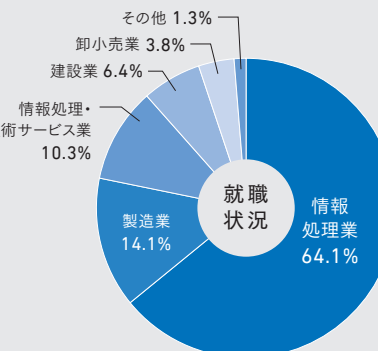


▶ 就職実績

過去3年間の主な就職先

※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。

アルファシステムズ／NSW／大分キャンノ／
京セラ／クロスキャット／Sky／セラク／ゼンリン／
ニコン／富士ソフト／フジテック／三井ハイ
テック など



就職率

100%

- 卒業者数 87名
- 就職希望者数 78名
- 就職者数 78名
- 大学院進学者数 8名

#KEYWORD

#経営工学

#生産システム

#データサイエンス

#オペレーションズリサーチ

#デジタルトランスフォーメーション

#地域連携課題解決

#人工知能(AI)

詳細は
こちら経営工学×データサイエンスで社会を変える
課題解決エンジニアを育成

組織がもつ情報を活用し、ビジネス上の課題を数理的なアプローチで解決・効率化する「経営工学」。そこに数学やプログラミングの技術でデータを分析する「データサイエンス」を掛け合わせ、根拠をもって社会に幸せな変化をもたらすことができる課題解決エンジニアを育成します。

【 学びの領域 】

経営工学

工学的なアプローチで
効率的な組織運営を学ぶ

データサイエンス

必要なデータの抽出・
分析・解析スキルを学ぶ

情報マネジメント学科の新しい学びの特色

01 予測困難な時代のビジネスを
リードする専門的な学び

「経営工学」と「データサイエンス」は深く関わり合っています。その両方を専門的に学ぶことでさらに理解を深め、ビジネスに活かせる応用力や解決力を身につけます。

02 地域や企業・自治体と連携した
実践的な学び

修得した知識・技術を実社会で応用する実践的な学修として、地域・企業・自治体と連携した課題解決型学習(PBL)を実施し、マネジメント力や課題解決能力を身につけます。

03 世界で活躍する
グローバル人材を育成する

世界に求められるデータサイエンティストを育成するため、国内外のゲスト講師による講演や海外研修などのグローバルプログラムを取り入れ、グローバル人材を育成します。

育成する人材像

- 技術面と経営面からビジネスを成長させる人材
- データから企業や社会のニーズを分析・判断できる人材

- 柔軟な発想により、社会の未来を創造することができる人材
- 幅広い知識を活かして高いマネジメント能力を発揮できる人材

想定される就職先



データサイエンティスト

▶ IT企業、製造業、製薬会社、金融業界 など

企業等が保有する大量のデータを機械学習等を用いて分析することにより、有益な情報を発見・抽出し、新製品の開発、製造ラインの改善、創業といった企業における意思決定の効率化・迅速化の手助けをします。



Webエンジニア

▶ IT企業、サービス業、通販企業 など

Webサイトやアプリケーションで使われるシステムの設計・開発・運用・保守など、システム構築を通して市場のニーズを形にします。



マーケティングリサーチャー

▶ IT企業、食品メーカー、マーケティング企業、サービス業 など

ヒット商品を生み出すことを目標に、商品の需要や消費者のニーズ、販売実績や購入者層を調査・分析し、企業の活動をサポートします。



研究所・技術センター

▶ IT企業、製造業、大学、研究機関 など

企業や地域の技術力や研究開発力を向上させ、実用化します。

システムマネジメント学科(旧学科名)
の過去3年間の主な就職先

九州電力/JR九州システムソリューションズ/ゼンリン/ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング/東芝情報システム/
西日本シティ銀行/日本製鉄/日本郵便/福岡銀行/三菱電機インフォメーションネットワーク/リンナイ など
※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。

情報マネジメント学科独自のプログラム

“情報マネジメント海外事情”で海外研修

情報マネジメント学科では、タイの提携校であるキングモンクット工科大学ラカバン校に1週間で海外研修*を行い、外国語能力向上や現地の日系企業の訪問、そして多文化理解の機会を得ることができます。今後、ベトナムやアメリカ(ハワイ)などでの研修も予定しています。

*費用の一部を参加者に負担していただきます。

プログラムに参加して得たものは？

参加するまでは不安でいっぱいでしたが、事前準備を行うことで現地を理解し、そして実際に行くことで、事前に得た知識を実践で活かすことができました。また、食べたことのないような食べ物や知らない習慣・ルールに触れられて視野が広がりました。受け入れ先の大学生が色々なところに連れて行ってくれたので、国境を超えて友情を育むことができました。

プログラムに参加して成長したことは？

初めて海外研修を経験したことで、新しい視点や世界を知ることができました。そして、言語も恥ずかしさがなくなり、相手に伝えることの大切さを学びました。また、何事にも挑戦する姿勢を身につけ、一歩前に踏み出す勇気を得られました。学年の壁を越えたグループワークでは、仲間以外のメンバーとモノをつくることの難しさを理解しました。

TOEICスコアも
アップ

Aさん:500(入学時) ➡ 730(230アップ)

Bさん:530(入学時) ➡ 765(235アップ)

Cさん:505(入学時) ➡ 820(315アップ)

取得できる
資格・
教員免許状

■ 取得できる教員免許状：高等学校教諭一種(情報)

■ 取得を支援している資格：統計検定 / 基本情報技術者 / G検定(人工知能に関する検定) / データサイエンティスト検定リテラシーレベル / 品質管理検定(QC検定) / ITパスポート / CCNA(Cisco Certified Network Associate) / LinuC(Linux Professional Certification)

※「取得できる資格・教員免許状」は所定の単位取得が必要です。

授業・教員・卒業研究について



授業紹介

「統計学への誘い」

人口統計や株価、天気予報など、私たちは常に多様なデータに接しています。このようなデータを活用して、有益な情報を抽出するデータサイエンスの基となるのが「確率・統計学」です。授業では統計学の基礎理論を理解し、実際に企業から提供されるデータを用いた課題解決に取り組みます。学んだ知識を現実世界に応用し、問題に立ち向かう力を育みます。

教員一覧・研究概要

情報マネジメント学科で
今後扱う予定の
卒業研究のテーマ

- 感性情報データを対象とした嗜好ルール抽出
- ゲーム理論を用いる公平な配分手法の開発および応用
- 量子コンピュータによるスケジューリング最適化
- 実店舗における即時個別プロモーションの実現
- ドローンを用いた建物の3次元計測、カメラとロボットを使った水耕栽培、画像処理による天体写真の高画質化
- 数理最適化手法や並列処理技術を用いた経営意思決定の効率化・高速化
- ブロックチェーンとAIを組み合わせた高度道路交通システムの分析と改善
- 形式概念分析による社会活動のデータ分析と可視化
- 小売業の売場生産性に関する研究
- AI技術を用いた生物の群れ運動のビッグデータ収集と理解 など



2026年4月
コースが新しく
なります

社会デザインコース・
環境マネジメントコースに
生まれ変わります。

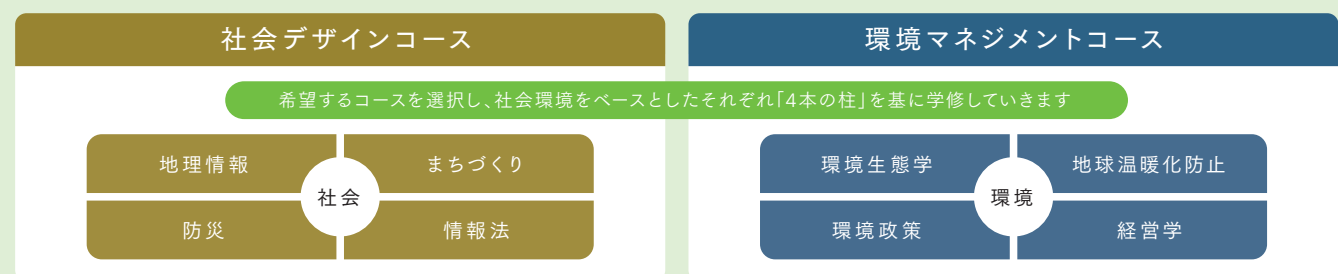
「社会環境学部」での学び

課題が多様化・複雑化する現代、まちや暮らしをよくしていくためには、社会環境という土台の新たなあり方を模索していかなければなりません。そこで必要とされるのが、幅広い知識や発想力、テクノロジー理解、情報収集力などです。

社会環境学部では、環境に関わる諸問題に関して、主に社会科学の立場からアプローチし、環境調和した社会実現に貢献できる人材を育てます。文系学部の「領域を越えていく」多角的な学びは、社会の大きな力に、そして、学生自身にとってもかけがえのない力になるはずです。

— 社会環境学部の特長 —

社会環境学部では、社会課題解決や地域創生のための思考や知識、経験を深めるために **社会デザイン** と **環境マネジメント** の2つのコースを用意。少人数制で教員との距離も近く、学生一人ひとりが積極的に学べる環境です。



工業大学 × 文系 領域を越えていく、社会環境学科の研究

「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成を目指し、社会課題解決のためのさまざまな研究に取り組んでいます。



— 専門教育から2つのコースの学びを比較 —

●…必修科目 ●…選択科目 ※赤字は基礎科目、青字は基幹科目、その他は展開科目です。

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
ゼミナール	●基礎ゼミナール	●ゼミナールI	●ゼミナールII	●ゼミナールIII
社会デザインコース	●空間情報学I ●空間情報学II ●ビジネスプラン ●社会統計学 ●国際関係史 ●情報法I ●政治学I	●企業論 ●地域社会論 ●国際法I ●環境水文学	●経営戦略論 ●知的財産法I ●計量政治学 ●防災情報学	●社会デザイン実践 ●経営組織論 ●環境政治学 ●大気環境学
環境マネジメントコース	●社会環境学I(総論) ●社会環境学II(経済学入門) ●社会環境学III(法学入門) ●社会環境学IV(自然科学入門) ●簿記論 ●社会調査入門	●マクロ経済学 ●会計学 ●経営学概論 ●ビジネスゲーム実践I ●国際社会環境学演習 ●民法I ●歴史学概論	●環境社会学 ●環境政策I ●環境分析論 ●環境水文学 ●企業論 ●ビジネスゲーム実践II ●ビジネス演習I/II ●経済発展論	●環境マネジメント実践 ●環境政策論 ●国際政治学 ●環境社会学 ●資源エネルギー政策論 ●環境経済学実践 ●環境経済統計学 ●国際貿易論

※カリキュラムは変更になることがあります。

社会環境学科

Department of Socio-Environmental Studies

#KEYWORD

#持続可能な社会(SDGs)

#環境・生態系

#防災

#地域創生

#まちづくり

#経営・貿易

#法学・国際法

#統計・データ

#越えていく文系

詳細はこちら



学びの特色

「文系を越えた」生きた学びを修得

多岐にわたる環境問題は、今、国境を超えて解決が求められる重要なテーマとして扱われています。本学科では「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向け、社会課題の解決を目指す研究を進めています。領域を越えた生きた学びは、サステナブルな社会づくりが求められる未来において、特定の業界だけでなく、幅広い分野で必要とされる力となっています。

専門性をもって多様な課題解決のための力を育む

次世代の持続可能な地域社会のあり方を構想する力を学ぶ「社会デザインコース」と、グローバルな視点で環境を捉え、サステナブルな社会のあり方を構想する力を学ぶ「環境マネジメントコース」。新たな2つのコースで2026年度よりスタートします。

学修・研究領域

※コース詳細はP.48

社会デザイン

社会を多角的に鳥瞰・設計するためのまちづくりに関する政策や防災、地理情報、情報法などを学修・研究し、社会のあり方をデザインしながら提案・実現する力を身につける

●防災情報 ●地理情報 ●自治体政策 ●情報法

環境マネジメント

環境を総合的に把握・管理するための環境生態学、環境経済学、マーケティング論、法制度などを学修・研究し、サステナブルな社会をマネジメントする力を身につける

●水圏環境学 ●マーケティング論 ●環境経済学 ●環境政策

▶ 取得できる資格

※「取得できる資格・教員免許状」は所定の単位取得が必要です。※下表の資格は2024年度実績です。

学科での学修と関連の高い資格取得を積極的に支援。また、「GIS学術士」「統計検定」などの地域分析・環境関連の資格や、「日商簿記検定」「リテールマーケティング(販売士)検定」「ITパスポート」などのビジネスに役立つ資格の取得も支援しています。

取得できる資格・教員免許状	高等学校教諭一種(公民) / 中学校教諭一種(社会)
上記以外で取得を支援している資格	MOS(Microsoft Office Specialist) / ファイナンシャル・プランニング技能士(FP技能士)2級・3級 / 防災士 / 法学検定(スタンダード〈中級〉コース) / 情報セキュリティマネジメント試験 / 個人情報保護士認定試験

VOICE // 卒業研究について

カーボン・ニュートラルの達成目標に向け、日本の自動車業界の変化を探る

学部では環境問題、研究室ではアジア経済や国際貿易を学んでいます。そこに、自分が興味のある自動車を掛け合わせた題材にしたいと思い、「カーボン・ニュートラルとEV開発における課題」についての研究を行うことにしました。地球温暖化の影響により、2021年頃から世界中でEV(電気自動車)化が急速に進んでいます。そんな中、日本の電気自動車、水素自動車、ハイブリッド車の開発が今後どう進み、世界にどう普及していくのか、日本経済でも大きな影響をもつ自動車産業の変化について調べたいと考えています。現在は情報収集の段階ですが、文献が書かれた年代によって考え方が違ったり、自動車メーカーごとの方針も異なったりと、自動車業界の変化が激しいため、常に新しい情報を手に入れるように心がけています。卒業後はエネルギーに関係する会社に就職するので、研究で得た知識を活かしていきたいです。

動画はこちら



藤井ゼミ 谷口 海空斗 さん
福岡県/須恵高等学校 出身

歴史的建造物を災害から守り、未来に続く日本の文化を守る

卒業研究のテーマは「歴史的建造物の防災について」です。近年の災害で、日本の歴史的建造物が相次いで被災しているため、被害を受ける事態を防ぐ方法を見つけないと考えました。それには、周辺環境の整地や建造物の補強といったハード対策だけでなく、膨大な資金や専門的な技術を支える政策や支援などのソフト対策が必要になります。過去に被災した地域について調べるほか、研究対象地域として、歴史的建造物の保存地区であり、今後津波や川の氾濫により被害が想定されている宮崎県日向市の美々津町を選んで調査を進めています。具体的には実際に現地へ出向き、自治体に政策や支援についての聞き取りを行っています。歴史的建造物の防災は現代のインフラの防災にもつながると思います。大学院進学後も研究を続け、歴史的建造物を守ることで、日本の文化の発展に貢献できればと考えています。

動画はこちら



渡邊ゼミ 三穂野 旭 さん
福岡県/福岡工業大学附属城東高等学校 出身

この学科の先輩たちの卒業研究のテーマ

- 新宮町周辺地域への家具販売店の集積効果について
- 韓国のアイドルが日本に与える経済効果〜K-POP市場の展開〜
- 経済発展と環境保全〜開発途上国の環境問題と経済の持続可能性〜
- 筑豊地域における消滅可能性都市の評価分析
- 筑後川における環境 DNA定量メタバーコーディングを用いた九州北部豪雨後の在来魚類の回復過程のモニタリング
- コミュニティサイクルの利用と都市環境要因について など

PICK UP // 授業・教員について

授業紹介

「社会デザイン実践・環境マネジメント実践」

学内の講義や演習で学習することが難しい、自然、社会活動の実践といった地域に関わる事象を主体的に学ぶことができます。学生はテーマごとにグループに分かれ、イベントや啓発活動への参加やインタビュー調査、アンケート調査など、講義で学んだ手法を用いて調査研究を行います。社会事象に対する多様なアプローチ方法を習得し、データを正しく測定して扱い、解析する力を身につけます。

動画はこちら



教員一覧・研究概要

詳細はこちら

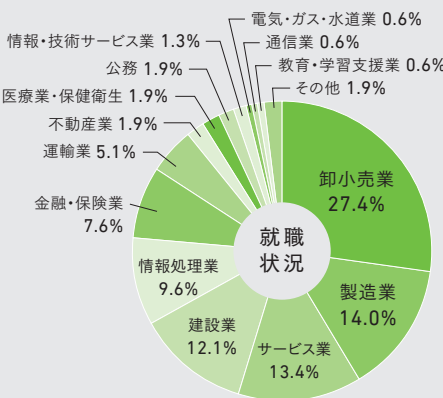


▶ 就職実績

過去3年間の主な就職先

※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。

伊藤園/九電工/資生堂/大和ハウス工業/中国電力/東京消防庁/日本製鉄/日本通運/日本郵便/福岡銀行/三菱電機住環境システムズ/ロイヤルホールディングス など



就職率

100%

- 卒業生数169名
- 就職希望者数157名
- 就職者数157名
- 大学院進学者数 5名



本学は、ICTを専門的に学べる九州で唯一の短期大学です

次世代のICT社会で活躍するための知識と技術を集中的に学びます。情報教育を中心とした専門的な教育プログラムを用意しており、さまざまなビジネスシーンで応用できる情報活用能力と社会人基礎力を身につけることができます。

= 3つの特長 =

01 注目の数理・データサイエンス・AI 教育課程を設定

情報技術の飛躍的な進展により、さまざまなデータを大量に収集できる時代になりました。しかし、これを分析して企業活動に活かすことができる人材はまだ不足しています。このような状況を踏まえ、本学では数理・データサイエンス・AI教育科目を取り入れた教育課程を編成しています。併せて従来の情報系科目もアップデートしています。

データサイエンス基礎

人工知能基礎

AIプログラミング実践

統計学

プログラミングI・II 他



02 教育DXによる学生の主体的な学びをサポート

学生が主体的に学ぶ力を身につけられるように、アクティブ・ラーニング型の授業やPBL科目*を導入しています。さらに教育効果を高めるためのDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進しています。教職員全員がデジタル技術を活用し、教育方法や学生情報の共有化など、日常業務や組織を革新することで、デジタル時代に対応した新しい教育システムを推進しています。

*課題解決型学習。専門的な学習に実社会で想定される内容などを加味し実践的に学ぶ。

アクティブ・ラーニング

教育DX

課題
解決型学習



03 編入・就職を徹底サポート

全国の短期大学の中でも珍しく、情報系の国公立大学・私立大学への3年次(または、2年次)編入を目指すことができます。就職に関しても早期から授業の内外で数多くの対策やガイダンスを実施。就職相談や合同企業説明会をはじめ、大学と共通の各種就職サポートを用意しています。

選べる進路

編入

就職

編入決定率

就職率

100%

100%

(2025年3月卒業生実績)

「MDASHプログラム」*認定の教育課程で、自らの専門分野に

「数理・データサイエンス・AI」を応用していく力を育成します。

応用基礎レベル認定は
短大として
全国初!
詳しくはこちら▶



情報工学や経営学、プログラミング、メディアなどの専門分野において、「数理・データサイエンス・AIを活用して課題を解決するための実践的な能力」を育成する教育課程を編成。2023年度に文部科学省による「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度(リテラシーレベル・応用基礎レベル)」に認定されました。

数理・データサイエンス・AI関連カリキュラム

データサイエンス基礎/人工知能基礎/情報処理概論/プログラミング基礎/統計学/情報処理I・II・III・IV/データサイエンス実践/AIプログラミング実践

*数理・データサイエンス・AIの適切な理解とそれを活用する基礎的な能力を育成することを目的とするプログラム(Approved for Mathematics, Data science and AI Smart Higher Education)。

学科の概要などがわかる
短期大学部オリジナルサイト
はこちら



短期大学部専用の施設
「総合メディアセンター」
はこちら



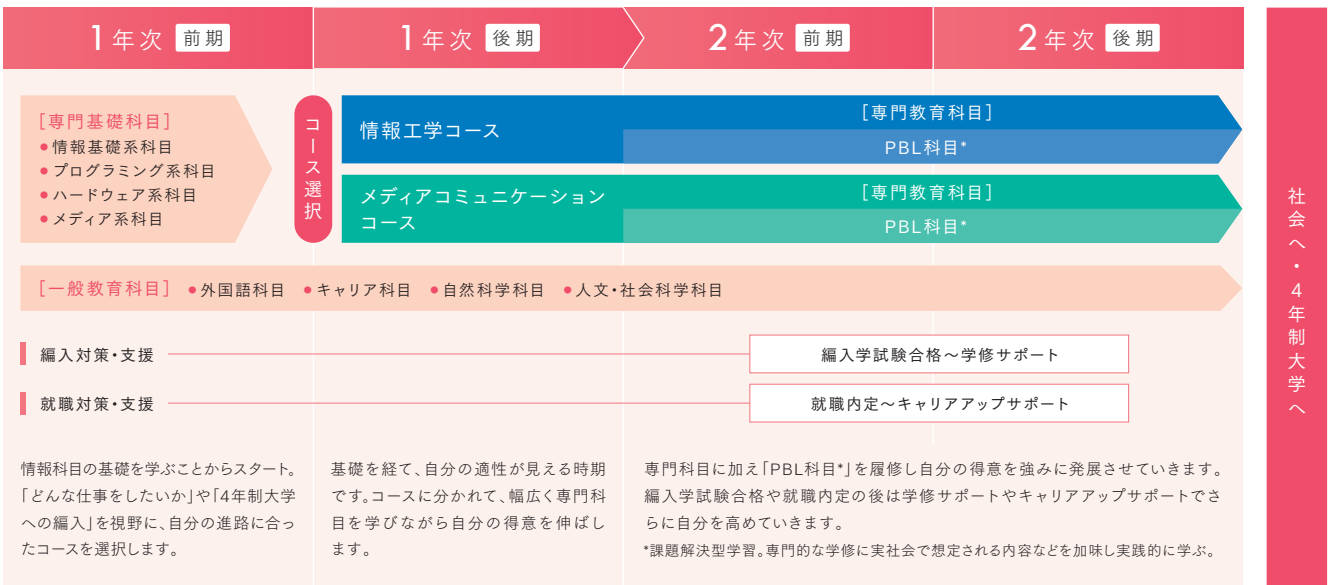
数理・データサイエンス・AI
教育プログラム認定制度
リテラシーレベル



数理・データサイエンス・AI
教育プログラム認定制度
応用基礎レベル

学びの過程

適性や将来像に基づき入学後にコースを選択します。1年次後期からコース別に、それぞれの分野に特化した専門知識と課題解決能力を修得します。進路に合わせた実践科目や支援講座も充実しています。



コースの特長

情報工学コース

計算機工学へつながらハードウェア領域、計算機応用へつながらソフトウェア領域を中心に学ぶコースです。

— 育成する人材 —

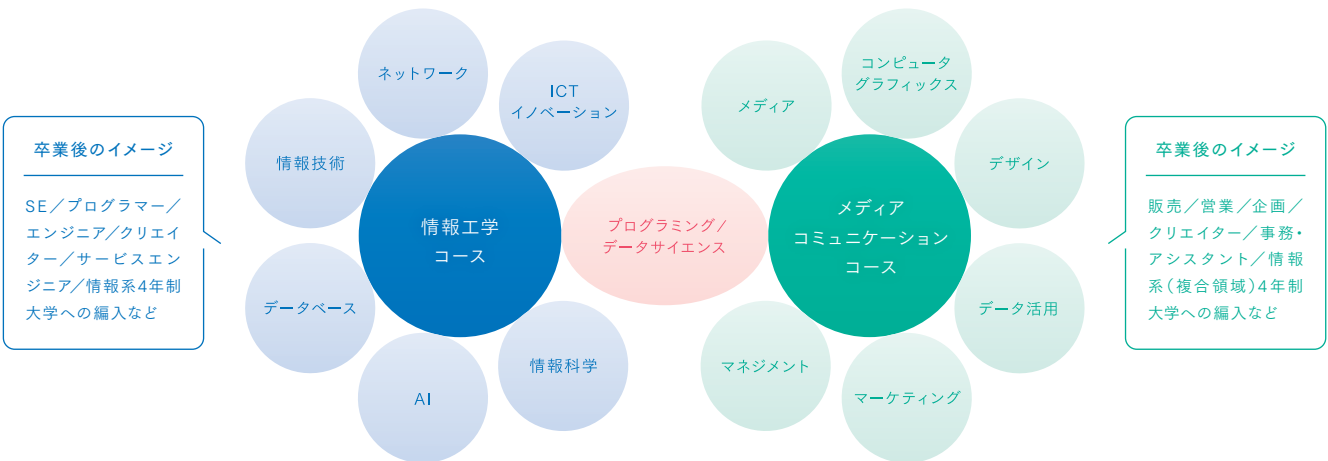
情報技術を活用して社会の具体的な課題を解決できる人材として、インターネット関連事業、情報処理サービス事業、ソフトウェア開発事業等の各企業、製造業や金融事業等における情報系部門などへの就職を目指します。

メディアコミュニケーションコース

コンピュータを用いたデザインやWebなどのメディア領域、ビジネスに関する領域を中心に学ぶコースです。

— 育成する人材 —

インターネット関連事業、クリエイティブ関連事業、小売業、金融業など幅広い分野の企業への就職や、福岡工業大学をはじめとした国公立大学の情報系（複合領域）学部への編入学を目指します。



カリキュラム

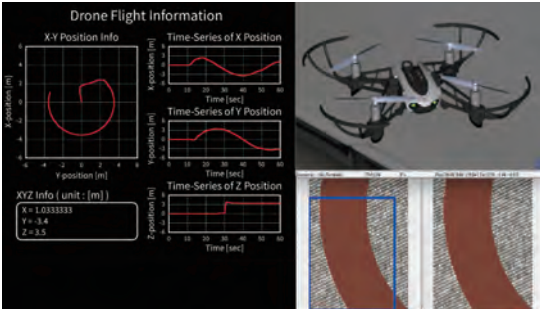
一般教育科目に加え、数理・データサイエンス・AIをはじめとした多彩な専門教育科目を用意。

【一般教育および専門教育科目】 ●…必修科目 ●…選択必修科目 ●…選択科目 ※緑文字はPBL科目です。

	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期
専門教育科目	情報工学コース ●情報処理演習Ⅰ ●情報処理概論 ●情報数学 ●情報科学 ●データサイエンス基礎 ●プログラミング基礎 ●マルチメディア概論 ●グラフィック処理演習 ●電気電子基礎(情報工学コース希望者は履修推奨)	メディアコミュニケーションコース ●データベース概論 ●データ構造Ⅰ ●プログラミング特論(C言語) ●イノベーション実践Ⅰ ●電気回路 ●論理回路 ●オペレーティングシステム ●人工知能基礎 ●プログラミングⅠ ●情報処理演習Ⅱ ●CG概論	●データベース概論 ●データ構造Ⅰ ●プログラミング特論(C言語) ●イノベーション実践Ⅰ ●電気回路 ●論理回路 ●オペレーティングシステム ●人工知能基礎 ●プログラミングⅠ ●情報処理演習Ⅱ ●CG概論	●情報セキュリティ ●ソフトウェア工学 ●ICT通論 ●電子情報実験 ●コンピュータシミュレーション実践 ●卒業研究
	●情報処理演習Ⅰ ●情報処理概論 ●情報数学 ●情報科学 ●データサイエンス基礎 ●プログラミング基礎 ●マルチメディア概論 ●グラフィック処理演習 ●電気電子基礎(情報工学コース希望者は履修推奨)	●デジタルデザイン ●DTP演習 ●経営学概論 ●オペレーティングシステム ●人工知能基礎 ●プログラミングⅠ ●情報処理演習Ⅱ ●CG概論	●データサイエンス実践 ●情報処理演習Ⅲ ●CG演習 ●色彩情報論 ●プレゼンテーション演習 ●基礎簿記 ●消費者行動論 ●マルチメディア演習 ●ビジネスプラン実践 ●ユニバーサルデザイン実践 ●デザイン実践	●情報処理演習Ⅳ ●人的資源管理論 ●CGアニメーション ●メディア通論 ●メディア制作演習 ●映像制作 ●マーケティング実践 ●メディアアート実践 ●デジタルアーカイブ実践 ●Webデザイン実践 ●卒業研究
一般教育科目	●入門ゼミナール ●進路設計ⅠA ●英語会話A ●人間関係論 ●線形代数Ⅰ ●微分積分学Ⅰ ●物理学Ⅰ	●基礎ゼミナール ●進路設計ⅠB ●英語会話B ●キャリア発達論 ●ビジネス実務とマナー ●日本語表現法 ●線形代数Ⅱ ●微分積分学Ⅱ ●数学演習 ●統計学 ●物理学Ⅱ ●インターンシップ	●進路設計ⅡA ●実用英語A ●中国語Ⅰ ●経済と社会 ●現代社会論	●進路設計ⅡB ●実用英語B ●中国語Ⅱ ●日常生活と法律 ●日本国憲法 ●九州学
	●体育(前・後期どちらかで受講) ●健康科学(前・後期どちらかで受講)	●基礎ゼミナール ●進路設計ⅠB ●英語会話B ●キャリア発達論 ●ビジネス実務とマナー ●日本語表現法 ●線形代数Ⅱ ●微分積分学Ⅱ ●数学演習 ●統計学 ●物理学Ⅱ ●インターンシップ	●進路設計ⅡA ●実用英語A ●中国語Ⅰ ●経済と社会 ●現代社会論	●進路設計ⅡB ●実用英語B ●中国語Ⅱ ●日常生活と法律 ●日本国憲法 ●九州学
	[海外プログラム] ●海外語学演習 ●海外事情 ※1年前期～2年前期に開講。履修するには所定の審査があります。			

※将来の進路や選択したコースに応じて科目を選択します。なお科目に関しては一部が変更されることもあります。

PICK UP // 各コースの特長的なPBL授業について



情報工学コース 授業紹介動画はこちら

情報工学コース

「コンピュータシミュレーション実践」

ドローンシミュレータを利用したプログラミングスキルの修得を目指します。3D仮想空間に再現されたドローンモデルやドローンカメラモデルを用いて、ドローンの動きやカメラ映像から物体検出を行うプログラミング、ドローンの位置情報を可視化するプログラミングについて、チームに分かれて学び合い、ドローンのライトトレースを目標に取り組みます。

その他のPBL科目*

- スマートフォンアプリ開発
- ゲームソフトウェア開発
- Webアプリケーション開発
- AIプログラミング実践
- 組込みシステム開発
- 数学教育研究
- ソフトウェア開発



メディアコミュニケーションコース 授業紹介動画はこちら

メディアコミュニケーションコース

「映像制作」

映像制作では設計図である絵コンテが重要な意味をもちます。シーンやカット、動き、カメラワークなどを指示する絵コンテを描き、それを基に映像制作を行うほか、アニメーションやモーショングラフィックス、ビジュアルエフェクトを利用した映像作品について学びます。アイデアをまとめて表現する力が身につく、自分で映像作品をつくる楽しさがあります。

その他のPBL科目*

- ビジネスプラン実践
- ユニバーサルデザイン実践
- デザイン実践
- マーケティング実践
- メディアアート実践
- デジタルアーカイブ実践
- Webデザイン実践

*課題解決型学習。専門的な学習に実社会で想定される内容などを加味し実践的に学ぶ。

短期大学部 編入支援

編入決定率「100%」。編入学試験合格者数のべ「76名」。
毎年多数の学生が実践的な力をつけて4年制大学へ編入しています。

編入
決定率 **100%**

●国公立大学 ……11名
●福岡工業大学 ……25名 ※2025年3月
●私立大学 ……40名 卒業生実績

詳細はこちら



POINT 01 国公立大も、私立大学も。 一人ひとりに合わせたサポート

「志望大学別対策講座」「口頭試問対策」「TOEIC®対策」など、一人ひとりの志望に合わせた個別サポートを行っています。「編入支援室」にはスタッフが常駐。



POINT 02 編入学試験の 旅費を補助

福岡県外の第一志望の大学を受験する場合、最大37,000円の補助が受けられます。

詳しくは P.66



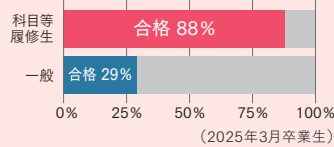
POINT 03 科目等履修生制度

※学費の優遇措置あり

科目等履修生に選考されると短期大学部在学中に福岡工業大学が指定する科目を履修でき、単位取得することで編入学選抜時の筆記試験が免除されます。

【福岡工業大学情報工学部への編入】

科目等履修生制度を利用した学生は80%以上が合格しています。



POINT 04 指定校推薦制度

「指定校推薦制度(編入)」で、右記の4年制私立大学への編入を目指すことができます。

福岡工業大学(社会環境学部)／福岡女学院大学／筑紫女学院大学／久留米大学／九州情報大学／別府大学／東京経済大学／東京情報大学／関東学院大学／大阪産業大学／太成学院大学／兵庫大学／吉備国際大学／日本福祉大学 など

POINT 05 「編入説明会」を実施

近郊大学を中心に他大学の入試担当者を招聘し説明会を実施。詳しい内容を直接聴くことができる貴重な機会となるため、多くの学生が参加しています。



VOICE // 編入支援について

編入試験に向けて、徹底して取り組める環境がある

国公立大学への編入を目指して短期大学部に入学しました。試験対策として課外講座を受講したほか、編入支援室ではこの時期に何をすべきか、受けておいた方がよい授業などの確かなアドバイスをいただきました。受験する大学の対策を早めに始め、面接でどんな質問をされても答えられるように練習を繰り返したことが、希望する国公立大学への合格につながったと思います。編入は取得すべき単位数も多く、独学で学ばなければいけない分野もあります。心が折れそうになる時もありましたが、同じ編入を目指す仲間も多いので勉強するモチベーションを保て、最後までやり抜くことができました。



短期大学部 情報メディア学科 2年 坂田 龍晟 さん
佐賀県／武雄高等学校 出身
編入合格先 鳥根大学 総合理工学部

過去3年間の主な編入先 ※2022～2024年度実績

【国立大学】

九州工業大学(情報工学部)／鹿児島大学(工学部)／宮崎大学(工学部)／佐賀大学(理工学部)／豊橋技術科学大学(工学部)／岐阜大学(工学部)／群馬大学(情報学部)／静岡大学(情報学部)／山口大学(工学部)／鳥根大学(総合理工学部)／琉球大学(工学部)

【公立大学】

北九州市立大学(国際環境工学部)／下関市立大学(経済学部)／名城大学(国際学群)／福岡山公立大学(情報学部)

【国公立大学編入学試験のポイント】

国公立大学を「併願」できる

編入学試験の日程は大学によってさまざま。5月頃から幅広い期間で実施されています。例えば、5月にA大学、7月にB大学、秋にC大学というように複数回の受験が可能のため、国公立大学を「併願」することが可能です。

受験科目は多くて3科目

情報系学部の受験には、「数学」と短期大学部で学んだ「専門分野」から1、2科目となるケースが多いようです。科目は大学入学共通テストよりも少なくなりますが、口頭試問や面接などが実施されるため編入学試験対策は重要です。

短期大学部 就職支援

短期大学部の卒業生の活躍により、
さまざまな企業と厚い信頼で結ばれています。

就職率 **100%**

●卒業生数 ……142名
●就職希望者数 ……62名 ※2025年3月
●就職者数 ……62名 卒業生実績

詳細はこちら



POINT 01 適材適所の就職を実現する、 きめ細かな就職指導

マッチする就職先と引き合わせられるよう「マンツーマンでの指導」を実施。例えば、履歴書作成においては、自己PR文で学生個々の長所が際立つ書き方・構成を助言しています。



POINT 02 就職活動の 旅費を支援

県外での就職活動にかかる交通費の補助が受けられます。関東以北では1回最大37,000円の補助を3回まで受けることができます。

詳しくは P.66



POINT 04 カリキュラムで 就職指導

授業を通じて、履歴書の書き方や面接の練習、SPI対策など就職活動全般を学ぶことができます。



POINT 03 学内合同 企業説明会

西日本最大級。学生と企業の接点を増やすため、毎年、約700社を超える企業に参加いただいています。



POINT 05 人事担当者による 業界研究会(約30回)

毎回異なる企業の人事担当者、OB・OGよりその業界のリアルな話を聴くことができ、就職活動、企業選択の幅を広げることができます。



VOICE // 就職支援について

進路相談課の心強いサポートのおかげで満足のいく就職活動ができた

就職活動は早めの情報収集が大切です。ぜひインターンシップや合同企業説明会に参加することをおすすめします。私は積極的に参加したことで、多くの企業の情報を得られ、自分に合う企業を見つけることができました。授業ではビジネスマナーを学び、進路相談課では面接の練習や履歴書作成のサポートをいただきました。進路相談課の先生からのアドバイスで、面接の不安を払拭するため、早めに1社目を受験し、面接の雰囲気慣れておいたことも良かったです。そのおかげで第一志望の企業の面接で、受け答えや所作を褒めていただき、無事に内定を獲得することができました。



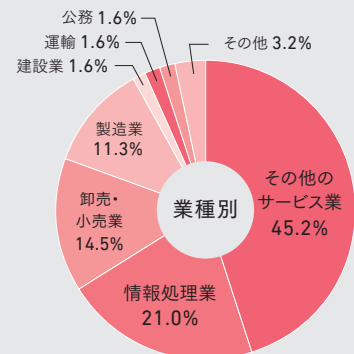
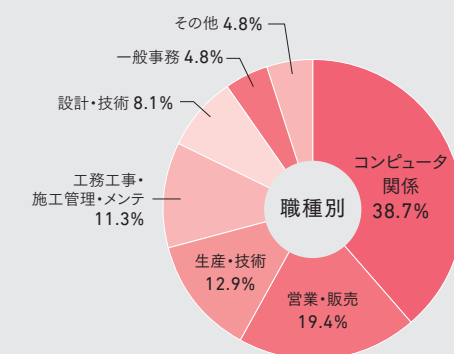
短期大学部 情報メディア学科 2年 奈須 七聖 さん
宮崎県／佐土原高等学校 出身
内定先 イオンディライト株式会社

▶ 就職実績・データ

過去3年間の主な就職先

※50音順。企業名は採用当時の名称、また、法人格は省略。

イオンディライト／イズミテック／九州旅客鉄道／西部電気工業／佐銀デジタルパートナーズ／サンテック／シスメックスCNA／スミリオン／ディジテック／DTS／TOWA／ネオジャパン／不二精機／フジパングループ／メディアファイブ など



教育活動を高度化する「FIT-DX」を推進

ウェルビーイングとは、人と社会の良好な状態を示し、「身体的・精神的・社会的に満たされた広義の幸福」を意味します。現代の大学教育では、誰ひとり取り残さず、安心・安全で充実した学生生活、高い教養と学修成果の修得、希望に叶う就職・進学先を指標とした学生ウェルビーイングの向上に対して、真摯に取り組むことが重要です。

本学では、デジタル化社会に適応する「実践型人材」の育成において、学生ウェルビーイングの向上を念頭に、先端テクノロジーを駆使したFIT-DX(福岡工業大学デジタルトランスフォーメーション)を推進し、本学の特色である「アクティブラーニング型教育カリキュラム」をコアに、「丁寧な教育」と「面倒見の良さ」および「高い就職・進学実績」を誇る教育活動のさらなる高度化に取り組んでいます。

詳細はこちら



入学前から卒業まで、あらゆるシーンで

学修・学生生活・インターンシップ・就職活動を先端テクノロジーでサポート。



入学前準備のオンライン化

eラーニングと大学提供動画の活用により、入学前の不安を解消し、必要な準備をサポート。さらに、教職員と先輩学生が一丸となって開催する入学後の新入生オリエンテーション(対面型)で理解をさらに深めていただくとともに、新たな友人づくりのキッカケを提供するなど、学生生活のスムーズなスタートを強力に応援。



学修環境のデジタル化

myFIT(学修支援システムとスマホアプリ)の活用により、履修登録、授業・大学のお知らせ掲示、授業ツール利用、授業資料ダウンロード、授業Q&A、学籍情報・成績照会、各種手続きに必要なオンライン機能を提供し、円滑な学修活動と学生生活をサポート。ご父母等向けの通知機能のほか、学修データの活用で丁寧な学修相談に応じる学生ケアも展開。



学修活動記録のデジタル化

FIT-AIM(学習ポートフォリオ)の活用により、入学時の目標、卒業後の将来像、学期の目標・計画・振り返り、授業の振り返りと授業外学修の計画・実績をオンライン上で記録後、担当教員からフィードバックを受けることで、授業に臨む姿勢、授業理解の促進、自律性・主体性の育成をサポート。



世界が認めるオンライン授業ツール

世界中のビジネスシーンで採用されているTeams(TV会議・チャット・ファイル共有)とStream(動画配信)およびOneDrive(クラウド上に最大1TBデータ保存)の活用により、オンラインによる授業やプロジェクト活動等をサポート。各ツールは、オンライン化が進むインターンシップ(就業体験等)や就職活動でも活躍。これら世界標準ツールによる実学的なテクノロジーの経験は、デジタル化社会が求めるデジタルツールとデータをさまざまな場面で活用できる就業力やオンラインコミュニケーション能力を育成。



高度情報化ソフトウェアの提供

すべての学生に対し、STEAM*やAI・データサイエンスに対応するMicrosoft 365(Office アプリほか)、Adobe Creative Cloud(デジタルメディア制作)、MATLAB(数理解析)、Mathematica(数式処理)のライセンスソフトウェアを、学生所持PCにインストールし利用可能。高度情報化ソフトウェアの活用により、「創造的課題解決能力」を醸成。

*Science, Technology, Engineering, Arts, Mathematics



学生BYOD*の推進とサポート

授業・授業外学修、卒業研究、資格取得学習、課外活動、就職活動など、あらゆる活動で、学内外のオンライン機能やデジタル資料の活用が必要とされる高度デジタル化社会。そのため、学生自身のノートパソコン所持を奨励するとともに、大学が必要なソフトウェアを提供し、故障時の代替機貸出や、質問・トラブル相談などサポート体制を充実させ、社会が求める高次な「デジタル力」と「情報リテラシー」を育成。

*Bring Your Own Device. 個人所持デバイスを活用すること。

FIT-DXを支えるICT部門・ICT施設

ICT Departments and Facilities Supporting FIT-DX

情報基盤センター

詳細はこちら



情報基盤センターは最先端テクノロジーで「教育・研究・働き方」の高度化を牽引するICT部門です。

本学では、DXにより、あらゆる活動の効率化を実現するとともに、学生のために高等教育に相応しく、最適な学修環境の提供と教育効果の最大化、ならびに学生・教職員を守る情報セキュリティ対策に取り組んでいます。学生の皆さんは安心して、先進的で優れた情報環境を活用した学修や研究に取り組むことができます。

主な取り組み

- 国内屈指の情報環境の整備
(PC室、全学ソフトウェア、学内LAN、学務システム等の整備)
- ICT自学習施設の整備
- ICT関連の質問・トラブル相談(窓口対面・電話・チャット・メール)
- 情報セキュリティ対策
(個人情報保護、情報漏洩の防止、サイバー攻撃防御)

TOPICS

- PC室(B棟2階・3階)を最新環境にリニューアル
- 修学・学生生活を支援する学生用スマホアプリを提供
- 高速な学内LANと学内Wi-Fiの運用
- 世界最先端セキュリティシステムの運用



附属図書館「FITLink」

詳細はこちら



附属図書館「FITLink」は、ICT環境を整備し、学生の皆さんの学びを応援する未来志向の図書館です。

36万冊におよぶさまざまなジャンルの蔵書と、ICT機能を融合した学習空間「ラーニング・コモンズ」の施設・設備を有し、さらにネット上で書籍が読める電子書籍の充実や図書館を有効活用いただくための各種オンラインサービスの拡充に努めています。

*ラーニング・コモンズ: 多様な学びのスタイルに応じた学習空間と機能。

主な取り組み

- 多様な学修スタイルとICTに対応した「学びの空間」づくり
- 電子書籍・学術データベース・電子ジャーナルの拡充
- 蔵書検索・図書予約・レファレンスサービスのオンライン化
- 全館に無線LAN完備

TOPICS

- 学生たちが集う学びのコミュニティスペースが充実
- 個室型学習室はオンライン学習や就活に大人気
- グループ学習室に大型液晶ディスプレイを完備
- 時事に応じた各種図書を紹介する企画展示を拡大





▶ 社会連携センター

詳細はこちら



社会連携センターでは、地域・社会貢献や他大学との学生交流をはじめ、学びにつながる課外活動を支援するとともに、スキルアップのための資格取得講座や社会テーマ講座を提供しています。生涯学習は、本学の特色あるアカデミックな講座や文化・教養講座など多彩な講座を開講し、在学生のご家族や地域の皆さまにも学びの機会をご案内しています。

社会連携センターによる学びある課外活動のための学生支援

地域・社会貢献

自治体を中心とする各種イベントへの協力や課題解決型学習(PBL)、地域児童への学習支援ほか。

資格取得講座

工学系・情報系・一般の資格取得や検定試験など多彩な資格取得講座やスキル講座を無料または特別価格で提供。

他大学との協同学習・学生交流

福岡未来創造プラットフォーム*や東部地域大学連携を通じた他大学との協同学習や学生交流活動。

*福岡未来創造プラットフォーム：福岡市を中心とする高等教育の振興と地域社会の活性化を目的に福岡都市圏に位置する14大学・自治体・産業界が参画し、個々の資源を共有するとともに大学・自治体・産業界の垣根を越えた取り組みの実現を目指す団体。本学も加盟しており、他大学生との学び合いや交流の機会を提供しています。

2024年度活動実績



地域貢献活動

483件 891名



学生支援(資格等)

192件 2,072名



TOPICS

本学の特色を活かした「地域連携×実社会フィールドによる学びの機会」を創出するため、さまざまな行政との連携を進めています。行政課題の解決や新サービスの提案等、地域活性化に関連する学びや経験を提供しています。

▶ モノづくりセンター

詳細はこちら



「自由に楽しくアイデアをカタチに！」がコンセプト

モノづくりセンターは、学生の自由な発想に基づく「モノづくり」を支援し、自由に利用できる工作機械やデジタル機器、モノづくりプログラムを提供しています。3Dプリンター、レーザー加工、電子回路製作などが可能で、ロボコンやEne-1など大会出場を目指すプロジェクトも運営しています。学生たちが思い思いにモノづくりを行うことができる本学自慢の施設です。

施設の特長

- 1 本学の学生であれば誰でも利用可能
- 2 ハンダや簡単な電子回路のつくり方など、基礎から専任の技術スタッフが指導
- 3 旋盤やパネルソーなどさまざまな機械や備品を取りそろえている
- 4 各種工具の貸出
- 5 数百種類もの基本パーツが入手できる「パーツショップ」 など

デジタルファブリケーション機器

3Dプリンターやレーザー加工機などの工作機械を自由に使って、オリジナル作品を製作できます。



モノづくり活動の見える化

(活動認定証の発行)

年度の振り返りや就職活動に利用できるよう、モノづくりセンターでの利用時間や活動内容を記録した「活動認定証」を発行しています。



モノづくり支援プログラム

- モノづくりセンター利用説明会
- モノづくり技術講習(電気・機械の基本的な取り扱い)
- モノづくり実践講座(電子回路、プログラム作成、機械加工など)

学生主体のプロジェクト活動

学生主体のさまざまなプロジェクト活動があり、大会やイベントに参加するなど積極的に活動しています。

- エネワンカー
- ロボコン
- ロボット相撲
- 手作りアクセサリ
- 二足歩行ロボット
- 4輪2輪メンテビット
- i-STEAM教育教材開発
- 衛星コン
- ロボットアーム
- 超電導デモ
- EVフォーミュラカー
- においロボットの作製
- 農業DX
- 音楽機材
- 高波を受けた船体の動的挙動に関する実験
- 制御工学チャレンジ
- AIによる電気設計の自動化



九州夏ロボコン出場



ロボット相撲全国大会(両国国技館)

TOPICS

デジタルファブリケーション機器(3Dプリンターなどのデジタルデータによる創作物の製作)を拡充し、さらに自由度の高い環境を整えています。

学生生活情報

Campus Life

詳細はこちら



学園アプローチ

学内・課外施設

学生生活に関するさまざまな相談ができるサポート施設や学食、課外施設なども充実しています。



学生サポートセンター



学食* レストランOASIS



FITアリーナ



新宮総合グラウンド



塩浜総合グラウンド(FITスタジアム)



FIT BBQ

※学内には、「レストランOASIS」のほかに「FITカフェ」「A&S Learning Cafe」の、合わせて3カ所の学食を設置しています。

生活施設

学内にはコンビニや書店、生活面での相談ができる施設など、充実した学生生活をサポートする施設が整っています。



セブン-イレブン 福岡工業大学店



FIT A.store(A棟売店)



紀伊国屋書店 福岡工業大学ブックセンター



お部屋・アルバイト探し支援
アドバンス



旅の情報・旅の手配
情報プラザ(ラド観光福工大営業所)

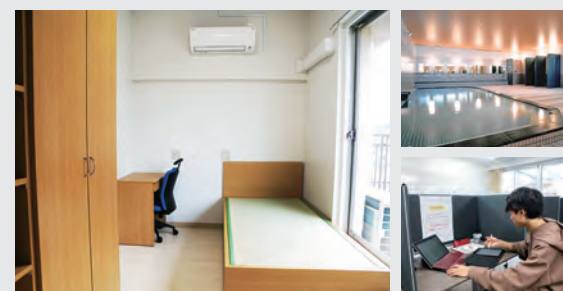


福岡銀行・西日本シティ銀行・ゆうちょ銀行
キャッシュコーナー

学生寮

快適にキャンパスライフを送るための学生寮を完備しています。仲間との集団生活は、かけがえのない経験になります。

男子寮 坦心寮(たんしんりょう)



一般学生と強化クラブ生(硬式野球部、ラグビー部)の男子学生が暮らす寮です。キャンパスから徒歩15分、自転車10分の緑あふれる閑静な場所にあり、隣接する新宮総合グラウンドや周囲には大型量販店、カフェなどもあり便利な環境です。建物は7階建てで、各室ともエアコン、Wi-Fi完備。寮内にはトレーニングルームや娯楽室があり、寮生の交流の場となっています。また学習室があり、自室以外でも集中して勉強ができます。

- 入寮費(コスモス寮のみ)は初年度のみ(一括納入)。
- 寮費は、一括納入を原則としています。ただし、分納も可能です(前期・後期)。
- 食費については、本学の指定銀行に口座を開設いただき月額自動引落しとなります。
- 一般学生は原則、1年間を入寮期間としています。
- 一般学生については、部屋タイプによって金額が変わります。
- 強化クラブ生は、各クラブのルールに準じます。

※詳しい寮費につきましては、学生課までお問い合わせください。

女子寮 コスモス寮



コスモス寮はキャンパスの敷地内にあり、万全のセキュリティ体制を整えています。校舎から徒歩2分ほどの距離にあるため、研究やサークルで遅くなってもすぐに帰宅することができ、安全かつ時間を有効に使うことができます。居室はエアコン、Wi-Fi完備で全室バルコニー付き。机やベッド、クローゼットなども備わっています。部屋は3タイプあり、いずれもバス・トイレ・ミニキッチン付きです。

学生寮の
詳細はこちら





学納金内訳（2025年度実績）

学 年	項 目	入学金	授業料	施設 設備費	実験 実習費	図書費	学生 厚生費	学生諸費	合 計
工学部・ 情報工学部	1年次	200,000	980,000	270,000	90,000	10,000	20,000	81,300	1,651,300
	2年次	－	980,000	270,000	90,000	10,000	20,000	－	1,370,000
	3年次	－	980,000	270,000	90,000	10,000	20,000	－	1,370,000
	4年次	－	980,000	270,000	90,000	10,000	20,000	－	1,370,000
4年間の納入額									5,761,300

社会環境学部	1年次	200,000	764,000	170,000	－	10,000	20,000	81,300	1,245,300
	2年次	－	764,000	170,000	－	10,000	20,000	－	964,000
	3年次	－	764,000	170,000	－	10,000	20,000	－	964,000
	4年次	－	764,000	170,000	－	10,000	20,000	－	964,000
4年間の納入額									4,137,300

※「学生諸費」の内訳は、学生自治会費28,000円、教育後援会費20,000円、同窓会費20,000円、学生教育研究災害傷害保険料3,300円、アルバム代10,000円です。（単位：円）
※教科書代が別途必要となります。（20,000～30,000円程度） ※経済状況その他の変動により、金額を改める場合があります。

奨学制度

大学の6割以上の学生がさまざまな奨学制度を
活用し、学業に励んでいます。

奨学制度のべ活用率 **61.5%** (2024年度 本学独自集計)

A 高等教育の修学支援新制度（国が実施する制度）

最大 **1,609,600円／年** の減免および給付が受けられます。

- ▶ 年収600万円未満の場合、**世帯年収に応じて授業料等の減免**が受けられます。
- ▶ **[扶養する子の数が3人以上の多子世帯]**の場合、**世帯年収問わず授業料等の減免**が受けられます。
- ▶ 給付奨学金は自宅から通う場合と、自宅外通学の場合で金額が異なります。

※高等教育の修学支援新制度には学業成績要件、収入・資産要件があります。

各詳細は、
文部科学省特設HPを
ご確認ください。



B 本学独自の奨学金制度（経済的に修学が困難な学生を支援する奨学金）

授業料が **最大半額** になります。

高等教育の修学支援新制度を補完する仕組みで、**支援の対象とならなかった方および支援額が低額の方に対して**、本学独自の奨学金制度を準備しています。高等教育の修学支援新制度と本学独自の奨学金制度をセットで活用することができます。

本学独自の 奨学金	【区分】世帯年収(目安)	本学独自の奨学金(経済的理由)
	【第Ⅰ区分】～270万円	対象外
	【第Ⅱ区分】270～300万円	
	【第Ⅲ区分】300～380万円	「各授業料の半額」-「上記【A】 ^{*1} の授業料免除額 ^{*2} 」を免除
	【第Ⅳ区分(理工農)】380～600万円	
	600万円～	各授業料の半額免除

※第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、多子世帯の方は対象外となります。また、採用人数には限りがあります。
*1 上記【A】は「高等教育の修学支援新制度」を指し、世帯年収に応じて授業料等の免除額が異なります。 *2 詳細は文部科学省特設HPおよび本学HPをご確認ください。

詳細は、
本学HPを
ご確認ください。

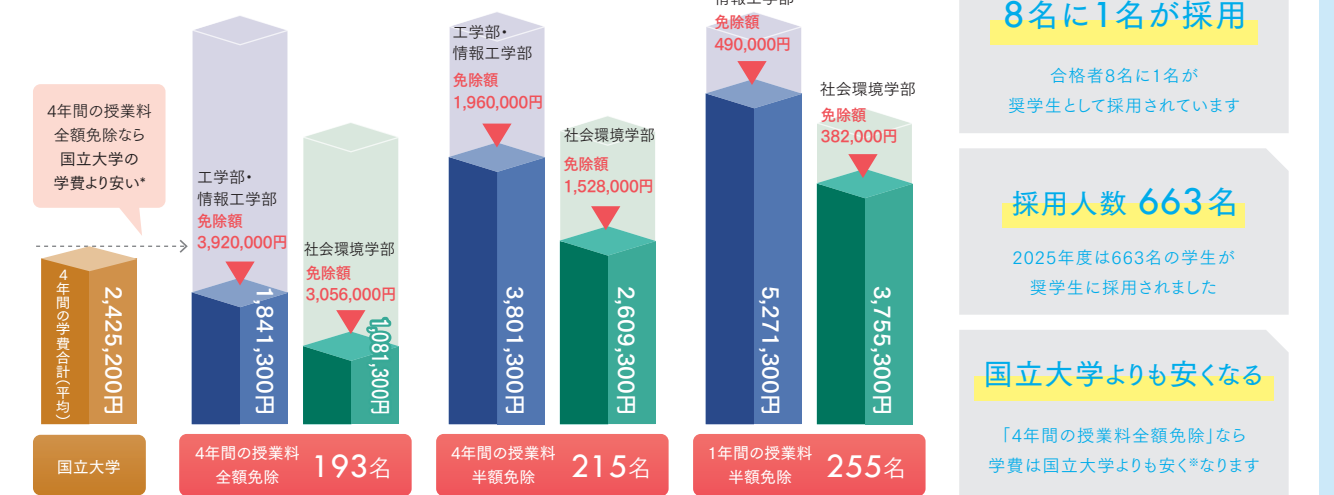


「入試の成績優秀者」を奨励します

対 象	入試の成績上位者 ※申し込み不要
内 容	入試の成績に応じて授業料を免除します。免除の内容や対象となる入試区分は右のとおりです。

入試区分	免除の内容	4年間の授業料 全額免除	4年間の授業料 半額免除	1年間の授業料 半額免除
3教科型選抜		○	○	○
共通テスト利用選抜 (前期A・前期B・中期) 共通テスト併用型選抜		○	○	○
学校推薦型選抜(併願制)		－	－	○

奨学生に採用された場合、学費がこれだけ減免されます。
※2025年度実績



※文部科学省令による基準額より算出。ただし国立の法人化により、各大学によって異なります。また、設備費、実習費、諸会費などを徴収される場合があります。

「入学後の学業成績優秀者」を奨励します

対 象	学業成績が優秀かつ各学科から推薦された学生
内 容	翌年1年間の授業料を半額免除します。

工学部・情報工学部	社会環境学部
1年間の授業料が半額免除になると 980,000円▶ 490,000円	1年間の授業料が半額免除になると 764,000円▶ 382,000円

「意欲のある学生」を支援します

福岡工業大学同窓会は、後輩学生(学生会員)の修学および教育・研究意欲を高める一助として、以下の3項目に対して支援します。

- 論文誌投稿支援 ●学会発表支援 ●資格取得支援

経済支援制度

- 海外研修費用を一部補助 ●県外への就職活動にかかる旅費を支援
- 無料または特別価格で講座が受講できる ●クラブ・サークルの活動費用を支援
- 「モノづくりプロジェクト」の活動費用を全額補助

公的奨学金

詳細は、本学HPをご確認ください。▶



外部奨学金への申し込みも、本学では親身に支援しています。

日本学生支援機構奨学金(JASSO)

地方公共団体・民間団体奨学金

給付型	北九州市教育委員会 杉浦奨学金 二又教育文化振興奨学会 公益社団法人 貝島育英会	貸与型	公益財団法人 長崎育英会 公益財団法人 大分県奨学会(無利子貸与) 公益財団法人 鹿児島育英会 公益財団法人 延岡市育英会 公益財団法人 岡田甲子男記念奨学財団	公益財団法人 日本高専・大学支援財団 北九州市奨学資金 大分市奨学資金 日向市育英奨学金(無利子貸与) あしなが育英会(無利子貸与)

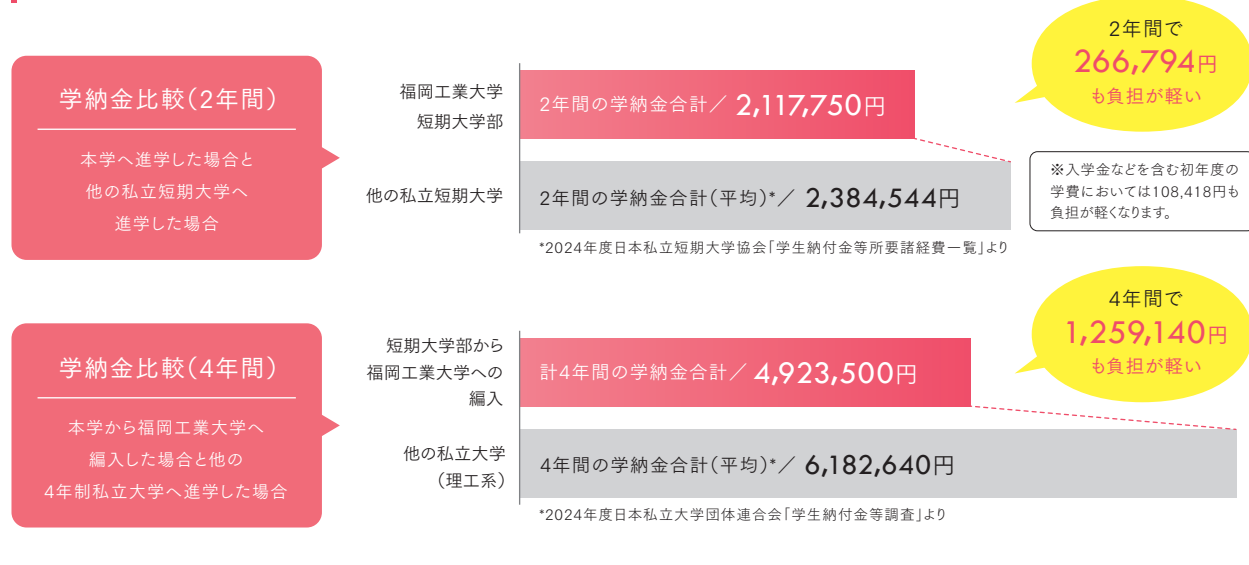


学納金内訳（2025年度実績）

学 年	項 目		入学金	授業料	施設 設備費	実験 実習費	図書費	学生 厚生費	学生諸費	合 計
	前 期	後 期								
1年次	前 期	後 期	170,000	335,000	80,000	50,000	2,500	7,500	47,750	692,750
	後 期	前 期	—	335,000	80,000	50,000	2,500	7,500	—	475,000
2年次	前 期	後 期	—	335,000	80,000	50,000	2,500	7,500	—	475,000
	後 期	前 期	—	335,000	80,000	50,000	2,500	7,500	—	475,000
2年間の納入額										2,117,750

※「学生諸費」の内訳は、学生会費10,000円、教育後援会費6,000円、同窓会費20,000円、学生教育研究災害傷害保険料1,750円、アルバム代10,000円です。（単位：円）
※教科書代が別途必要となります。（20,000～30,000円程度） ※経済状況その他の変動により、金額を改める場合があります。

「全国屈指の低学納金」を実現しています。



奨学制度

「経済的に修学が困難な学生」を支援します(本学独自の奨学金)

対 象	本学所定の出願資格を満たしている学生
内 容	授業料減免

この本学独自の奨学金は、経済的に修学の継続が困難な学生について、学ぶ意欲をしっかりとサポートする制度です。

この奨学金は、高等教育の修学支援新制度を補完する仕組みで、これまで支援の対象とならなかった所得層にまで経済的支援の範囲を拡大しています。

詳細は、P.63「奨学制度」をご確認ください。

JASSOなどの支援があります

日本学生支援機構奨学金(JASSO)による奨学金制度や、都道府県や市町村、奨学金事業実施団体などが行う奨学金制度があります。

詳細は、P.64「公的奨学金」または、日本学生支援機構奨学金やお住まいの地域の地方公共団体、支援団体のHPをご確認ください。

「入試の成績優秀者」を奨励します

対 象	入試の総合評価の上位者または試験科目の総得点の上位者 ※申し込み不要		
内 容	入試の成績に応じて授業料を免除します。		
入試区分	免除の内容	1年次の授業料全額免除	1年次の授業料半額免除
総合型選抜			
学校推薦型選抜		○	○
一般選抜			

採用予定人数・継続条件	10名程度。 2年進級時に成績等を審査し、継続するか否かが決められます。
そ の 他	入学後に学業成績が優秀な学生には、進級時に新規採用の機会があります。

「推薦入試で遠方から進学を希望する女子学生」を支援します

対 象	以下の条件を満たす女子学生
	① 入試の選考区分 …… ●総合型選抜 ●学校推薦型選抜 ② 通学時間 …………… 自宅より1.5時間以上の通学時間がかかる方 ③ 出願時の申請 …………… 出願時に「女子寮寮費免除奨学生申請書」を提出した方
内 容	女子寮の寮費免除。 2年間で最大「576,000円」の寮費*を免除します。 *食費は免除対象外です。
そ の 他	ホームページより申請書がダウンロードできます。

「意欲のある学生」を支援します

福岡工業大学同窓会は、後輩学生(学生会員)の修学および教育・研究意欲を高める一助として、以下の3項目に対して支援します。

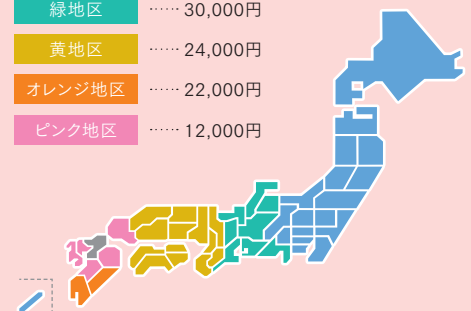
●論文誌投稿支援 ●学会発表支援 ●資格取得支援



経済支援制度

県外での編入学試験や就職活動にかかる旅費を補助

4年制大学編入学試験	青地区 …… 37,000円 緑地区 …… 30,000円 黄地区 …… 24,000円 オレンジ地区 …… 22,000円 ピンク地区 …… 12,000円
県外にある第一志望の大学の編入学試験を受験する場合に補助が1回受けられます。	
就職活動	県外での就職活動にかかる交通費について、3回まで補助が受けられます。



短期大学部独自の資格奨学制度

学生の資格取得を奨励するために、独自の奨学制度を設けています。

- 学内講座の受講料の補助
- 検定試験受験料補助 など



海外研修費用を一部補助

「国際プログラム」などにおいて海外研修の費用を一部補助

※一部補助が適用されないプログラムがあります。

無料または特別価格で講座が受講できる

- 各種資格取得講座
- 公務員試験対策講座
- 就職試験対策講座 など

クラブ・サークルの活動費用を支援

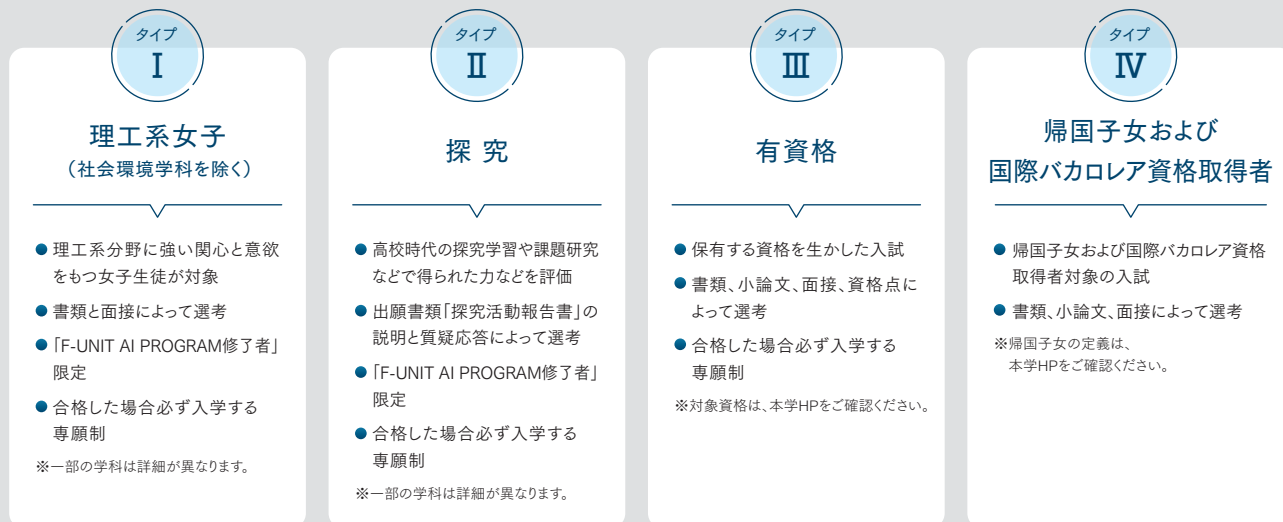
- 大会参加費
- 遠征費の補助
- 一部活動費 など

「モノづくりプロジェクト」の活動費用を全額補助

- プロジェクトにかかる製作費
- 大会参加費
- 遠征費
- 運送費 など

FITの総合型選抜

FITの総合型選抜は4タイプ



「理工系女子」と「探究力」が
なぜ必要なのか？

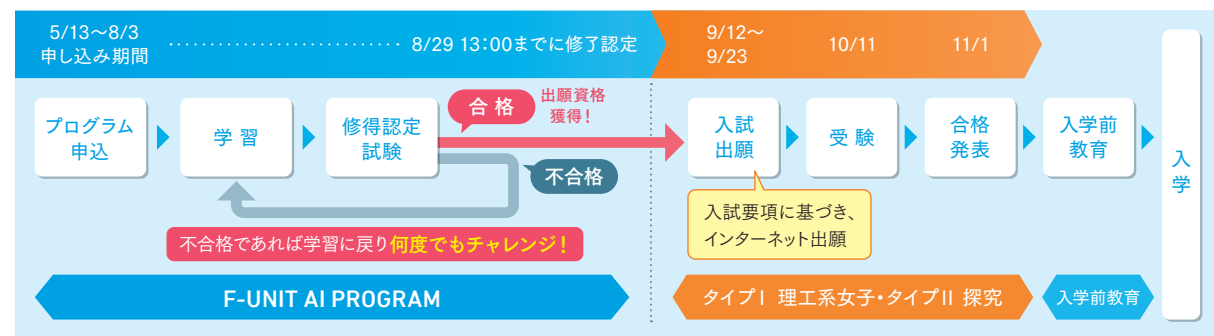
VUCA(予測不可能な)時代において、科学技術は我が国の発展のための基盤となっています。科学技術の活性化によってイノベーションを起こして新たな製品やサービスを生み出すことが不可欠であり、そのためには優秀な人材の確保が必要です。イノベーションを起こすには多様性も必要です。だからこそ理工系分野において、より多くの女性の活躍が必要といわれています。また主体的に学び、自ら課題を見つけ多様な人々と協働して解決方法を探究する力も求められています。FITでは、このような人材を求め、未来を創造する「実践型人材」を育成するために、新たな入試を実施します。

「タイプⅠ 理工系女子」「タイプⅡ 探究」の入試は、
AIによる事前学習プログラムの修了者が対象！

F-UNIT AI PROGRAM

このプログラムでは入試出願前に、AI学習システム「atama+」の機能を活用し、志望学科が指定する「単元」を学習していきます。指定する単元は入学後、学科での学びをスムーズに進めるために特に必要な基礎学力です。FITが実施する総合型選抜のうち「タイプⅠ 理工系女子」「タイプⅡ 探究」では、このプログラムを受講しプログラム内の修得認定試験に合格することが出願の要件になっています。

「タイプⅠ 理工系女子」「タイプⅡ 探究」の入学までの流れ



総合型選抜については、「本学特設サイト」をご確認ください。



VUCA(予測不可能な)時代に活躍できる新たな「実践型人材」を育成するために、

福岡工業大学では多様な入試を実施しています

福岡工業大学 2026年度入学者選抜

総合型選抜

タイプⅠ(理工系女子)

タイプⅡ(探究)

タイプⅢ(有資格)

タイプⅣ(帰国子女および国際
バカロレア資格取得者)

- P.67 各タイプの記載内容をご確認ください。
- 合格した場合は、必ず入学するものとします。

詳細は、本学HPを
ご確認ください。



専願制総合型選抜(後期)

- 以下の学部・学科で実施します。
工学部(生命環境化学学科)
情報工学部(情報工学科・情報システム工学科・情報マネジメント学科)
社会環境学部(社会環境学科)
- 合格した場合は、必ず入学するものとします。

学校推薦型選抜

専願制指定校

併願制

- 基礎能力試験では、工学部・情報工学部は数学または理科、社会環境学部は小論文を実施します。
- 面接は、提出書類の内容に基づいて行い、志望する学科で主体的に学ぶ意欲や適性を本学の「入学者選抜での観点」と照らし合わせ評価します。

3教科型選抜

- 本学独自の教科試験により、知識・技能および思考力・判断力・表現力を評価し、その得点により、選考します。
- 九州・山口・広島での10会場で受験できます。



一般選抜

共通テスト併用型選抜

- 本学独自の教科試験と大学入学共通テストにより、知識・技能および思考力・判断力・表現力を評価し、その得点により、選考します。

共通テスト利用選抜(前期A・B)

共通テスト利用選抜(中期)

- 大学入学共通テストにより、知識・技能および思考力・判断力・表現力を評価し、その得点により、選考します。

共通テスト利用選抜(後期)

詳細は「入試ガイド」および「本学HP」をご確認ください。



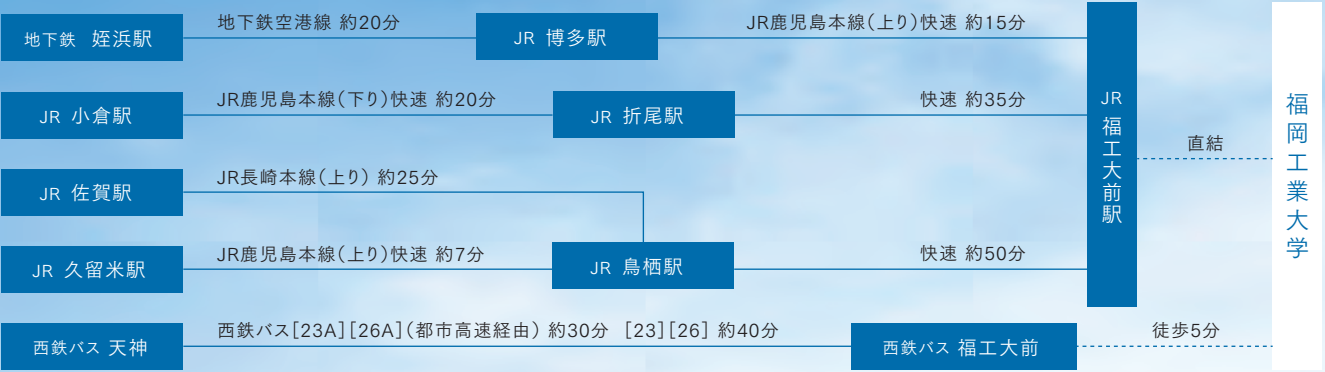
都市も、自然も、すぐそばに。

福岡工業大学のキャンパス

FIT Campus Location

福岡工業大学のキャンパスの魅力は、
賑やかな都市も豊かな自然もそばにある立地の良さにあります。
近隣には総合グラウンドや大迫力のアリーナ、ホールなど課外活動用の施設も充実。
そんな恵まれた環境で、ぜひあなたも充実した大学生活を送ってみませんか？

ACCESS 市内中心部への交通アクセスも抜群！



FIT Fukuoka Institute of Technology 福岡工業大学



Instagram



X (旧 Twitter)



YouTube



Facebook



LINE



学校法人福岡工業大学は、教育・研究、経営・財務の取り組みの評価として株式会社日本格付研究所(JCR)から長期発行体格付:AA-を取得しました。また、株式会社格付投資情報センター(R&I)から発行体格付:A+を取得しました。

このパンフレットは、2025年3月時点の情報(学年含む)に基づいて作成しています。



左のマークは(公財)大学基準協会が大学基準に適合していると認定した大学に対して与えるものです。右のマークは(一財)大学・短期大学基準協会が短期大学基準に適合していると認定した短期大学に対して与えるものです。